

第2次江田島市総合計画実施計画[概要版]

(令和 2 年度～令和 6 年度)

令和7年3月

江田島市

目 次

◆計画の概要

計画策定の趣旨，計画の期間，計画の見直し，事業費（見込）の総額……………	2
--------------------------------------	---

◆部門別計画～市民満足度の高いまちづくり～

第1章 教育・文化部門 ～人が育ち，輝くまち～

第1節 学校教育の充実……………	3
第2節 生涯学習の充実……………	6
第3節 スポーツの振興……………	8

第2章 産業・観光部門 ～元気な産業・観光を生み出すまち～

第1節 農林業の振興……………	9
第2節 水産業の振興……………	11
第3節 商工業の振興……………	13
第4節 観光の振興……………	16

第3章 福祉・保健部門 ～健康で安心して暮らせるまち～

第1節 子育て環境の充実……………	18
第2節 保健・医療の充実……………	20
第3節 高齢者福祉・介護の充実……………	23
第4節 障害者福祉の充実……………	25
第5節 社会福祉の充実……………	26

第4章 生活・環境部門 ～生活と環境を守り，高めるまち～

第1節 人権尊重と男女共同参画の推進……………	28
第2節 公衆衛生の確保……………	29
第3節 自然環境の保全……………	31

第5章 安全・安心部門 ～災害に強く，安心して暮らせるまち～

第1節 大規模災害時の危機管理……………	32
第2節 総合的な消防体制の充実・強化……………	34
第3節 暮らしの安全の確保……………	36

第6章 基盤部門 ～しっかりとした基盤を備えたまち～

第1節 都市基盤の整備……………	37
第2節 生活基盤の整備……………	40
第3節 生活交通の確保……………	43

第7章 地域部門 ～地域が元気で，にぎやかなまち～

第1節 都市との交流・定住の促進……………	45
第2節 コミュニティの振興……………	47

◆未来を切り開くまちづくりプロジェクト

え「絵になる島」づくりプロジェクト……………	50
た「楽しめる島」づくりプロジェクト……………	51
じ「自慢できる島」づくりプロジェクト……………	52
ま「また来たい島」づくりプロジェクト……………	53

◆新型コロナウイルス感染症対策関連事業……………	55
--------------------------	----

◆計画の概要

○計画策定の趣旨

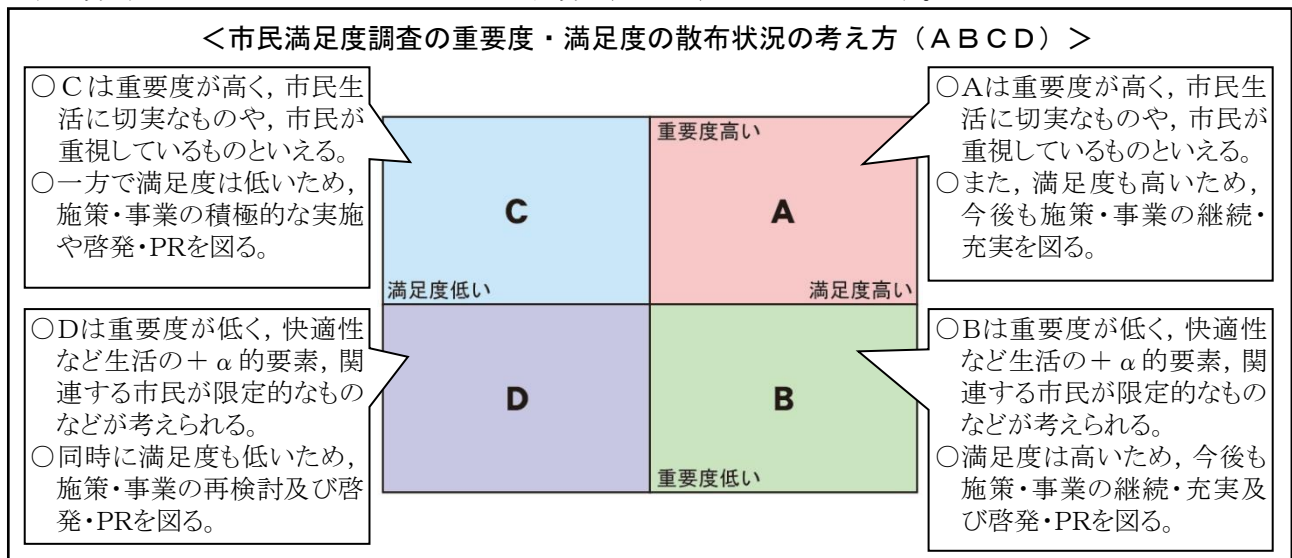
江田島市は、平成16年11月1日の合併後、2期目の計画に当たる『第2次江田島市総合計画』を構成する基本構想を平成26年2月に、また、基本計画を平成27年3月に策定しています。本実施計画は、基本計画の実施のために、必要な事務事業を明らかにする中期計画として策定します。

○計画の期間

本実施計画の計画期間は、令和2年度から令和6年度までの5年間とします。

○計画の見直し

毎年度、市民満足度調査を実施し、また、市民意見の聞取りなどにより、施策（事務事業）の検証と計画のローリングを行い、現実に即した弾力的な対応を図ります。市民満足度調査の結果については、分野ごとに満足度・重要度のポイント（点）を掲載するとともに、全体の満足度・重要度の散布状況から、該当する分野がどのランクにあるかを4つの区分（A～D）で示しています。



○事業費（見込）の総額

現時点の部門別の現時点の事業費（見込）は表のとおりです。ただし、この額は、計画のローリングにより変更が生じるものです。※実施計画中、再掲とあるものの事業費は、その節等の事業費の合計に含みません。

区 分(部門・プロジェクト)		計画期間(令和2～6年度)事業費総額(千円)
部門別計画 ～市民満足度の 高いまちづくり～	第1章 教育・文化 ～人が育ち、輝くまち～	2,616,305
	第2章 産業・観光 ～元気な産業・観光を生み出すまち～	2,727,569
	第3章 福祉・保健 ～健康で安心して暮らせるまち～	6,890,371
	第4章 生活・環境 ～生活と環境を守り、高めるまち～	2,891,130
	第5章 安全・安心 ～災害に強く、安心して暮らせるまち～	1,341,302
	第6章 基盤 ～しっかりとした基盤を備えたまち～	8,867,083
	第7章 地域 ～地域が元気で、にぎやかなまち～	426,424
	総 計	25,760,184
未来を切り開く まちづくり プロジェクト	え「絵になる島」づくりプロジェクト	469,865
	た「楽しめる島」づくりプロジェクト	103,091
	じ「自慢できる島」づくりプロジェクト	768,960
	ま「また来たい島」づくりプロジェクト	1,663,749
	合 計(部門別計画の内数)	3,005,665
新型コロナウイルス感染症対策関連事業		2,054,570

◆部門別計画～市民満足度の高いまちづくり～

第1章 教育・文化部門 ～人が育ち、輝くまち～

第1節 学校教育の充実

＜施策の目標（目指す姿）＞

生きる力が育まれ、信頼される学校づくりが進んでいます

■「第1節 学校教育の充実」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 1,593,337 千円

1 学校教育の内容（小中学校）

※重要度・満足度は市民アンケート調査による。単位はポイント(点)…以下同様

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	80.0	80.7	80.5	80.1	80.1	79.6	80.4
満足度	58.0	59.7	60.3	61.5	60.7	60.5	59.2
散布状況(A～D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●学力の定着・向上(H27～)	学力調査の結果の分析等を通して、授業改善等を行い、学力の定着・向上を図ります。[7,008]
●道徳教育及び人権教育の推進(H16～)	家庭や地域と連携し、発達段階に応じた道徳教育及び人権教育を推進します。[5,937]
●体験活動の推進(H22～)【自慢できる島PJ】	小学校における集団宿泊活動の充実や、「里海」を教育資源とした自然体験活動の充実を図ります。[1,964]
●生徒指導の充実(H16～)	いじめの防止等の取組など、生徒指導体制の確立を図るとともに、児童生徒の問題行動等の未然防止や早期対応に努めます。[0]
●体力・運動能力の向上(H16～)	体力・運動能力調査の結果分析を活用した授業・スポーツ活動の実施及び部活動の活性化を図ります。[14,710]
●食育の推進(H16～)	食に関する正しい知識や望ましい食習慣を身に付けるとともに、家庭や地域と連携した食育の取組を推進します。[非予算]
●ことばの教育の推進(H16～)	言語活動の充実により、児童生徒の言語に関する能力を向上させ、思考力、判断力、表現力等の育成を図ります。[非予算]
●キャリア教育の推進(H16～)	中学校の職場体験学習をはじめ、発達段階に応じたキャリア教育を推進します。[284]
●特別支援教育の充実(H16～)	児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な指導や支援を行います。[2,351]
●校種間連携の推進(H16～)	校種間の連携により、教育課題の検討、児童生徒の交流及び教職員研修の充実等を図ります。[615]
●グローバル化に対応する教育の推進(H16～)	小学校における外国語活動及び中学校における英語教育の充実を図ります。[67,105]
●情報化に対応する教育の推進(H16～)	ICTを活用した授業の充実を図るとともに、情報モラルの育成を図ります。[非予算]
●「さとうみ学習」カリキュラムの構築(R5～)	里海学習コーディネーターによる新たな「里海学習」カリキュラムを構築し、郷土愛の育成、市独自の教育の魅力化を推進します。[4,599]

2 学校と地域・家庭との信頼関係

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	79.6	79.0	77.5	78.5	78.4	78.3	79.2
満足度	57.4	59.4	60.2	61.0	60.2	60.3	59.1
散布状況(A~D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●教職員の資質・指導力の向上(H16~)	教職員研修の充実や自主教育研究グループへの支援により、教職員の資質・指導力の向上を図ります。[380]
●開かれた学校づくりの推進(H16~)	学校評価を充実させ、教育の質の向上を図ります。[5,916]
●広島県立大柿高校の魅力ある学校づくり(H28~H30)【自慢できる島PJ】	広島県立大柿高校の魅力を高めるために補助金を交付し、活性化に向けた取組を支援しました。令和元年度からは、広島県立大柿高等学校サポート事業へ拡充しました。
●広島県立大柿高等学校サポート事業(R1~)【自慢できる島PJ】	広島県立大柿高等学校の存続に向けた支援を行い、地元の生徒が自分の夢を叶えることができる高等学校としてあり続けられるよう取組を進めます。[64,910]
●通学定期券購入補助事業(H29~)【また来たい島PJ】	江田島市を発着点とする公共交通機関(船舶及びバス)の通学定期券の購入費を補助します。(補助率 1/3)[109,397]
●修学旅行キャンセル料支援事業(R3)【コロナ対策】	修学旅行の中止に伴い発生したキャンセル料について、観光事業者の支援を行うとともに、生徒及び教員の負担軽減を行いました。[230]
●学校給食センター賄材料費支援事業(R4)【コロナ対策】	物価高騰の影響を受けている賄材料費の値上げ分を支援することにより、小中学生の保護者負担軽減を行いました。[800]

3 学校施設の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	72.0	74.1	73.8	75.2	74.7	73.7	74.7
満足度	59.1	61.4	62.5	61.1	61.7	61.8	60.9
散布状況(A~D)	B	A	B	A	A	B	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●学校施設の耐震化及び改修(H16~H29, R1, R3~R6)	老朽化した校舎等について耐震診断に基づき、耐震補強及び大規模改修等を計画的に進めます。[271,399]
●学校施設・設備の管理・整備(H16~)	学校施設・設備を適切に維持管理するとともに、計画的な整備を図ります。[375,457]
●ICT機器の整備(H16~)	教育の情報化に対応するため、ICT機器を計画的に整備します。[164,938]
●遠距離通学への対応(H16~)	学校統合により遠距離通学となった児童生徒のため通学手段の確保、路線バス定期補助を行います。[269,251]
●学校教育振興一般事業(R2~R3)【コロナ対策】	GIGAスクールの実施に向けて、校内無線LANの整備及び児童生徒へのタブレット端末等の整備を行いました。[147,749]
●学校施設維持管理事業(R2)【コロナ対策】	小中学校の特別教室に空調機器を整備しました。[20,505]
●学校施設感染対策事業(R3)【コロナ対策】	大柿中学校のトイレを洋式化するよう整備をしました。[14,509]
●小中学校管理運営事業(R2, R6~)【コロナ対策】	学校再開後及び学校教育活動の継続のため、小中学校における感染症対策用の消耗品等を購入します。[3,395]
●学校等との情報連携事業(R3)【コロナ対策】	教育委員会事務局において、学校等とのWeb会議ができるよう、Web会議用のパソコン等を整備しました。[449]
●小中学校感染対策事業(R3)【コロナ対策】	教室、職員室及び健診等の感染症対策のため、CO2 モニター等を設置し、環境整備を行いました。[4,974]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●学校教育活動継続支援事業 (R3)【コロナ対策】	臨時休校となった際に行う遠隔授業を児童・生徒及び教員の双方で円滑な授業が行えるよう電子黒板等を整備しました。[11,218]
●公立学校情報機器整備費補助金 (R4)【コロナ対策】	市内小中学校における臨時休校に伴うオンライン授業に対処するための端末機器を整備しました。[4,055]
●ワイヤレスマイクロホン整備事業 (R4)【コロナ対策】	授業や行事を行う際の飛沫感染リスクを低減するため、市内小中学校に教職員専用のワイヤレスマイクロホンを導入しました。[825]
●学校等における感染症対策等支援事業 (R4～)【コロナ対策】	各学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ、教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をするための取組を実施します。[8,845]
●小中学校光熱水費高騰支援事業 (R5)【コロナ対策】	コロナ渦に原油価格・物価高騰の影響を受け、電気料金の値上げを強いられている公立学校の令和5年4月1日から電気料金の値上げによる学校負担分を軽減します。[9,562]

第2節 生涯学習の充実

＜施策の目標（目指す姿）＞

誰もが生涯を通じて学び、活動し、生きがいを感じ、輝いています

■「第2節 生涯学習の充実」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 715,092 千円

1 生涯学習活動の支援

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	68.5	66.7	67.9	68.2	67.9	68.0	68.5
満足度	57.6	59.2	60.1	60.4	59.7	60.3	60.0
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●公民館学習支援や交流機会の提供(H17～)【自慢できる島PJ】	生きがい、心豊かさ及び健康増進を図るための学習機会を設け、市民ニーズに応じた多様な講座を開催します。[99,833]
●生涯学習の推進(H17～)	生涯にわたる学習活動を促進するため、生涯学習講演会や家庭教育講座を実施します。[1,374]
●人権教育の推進(H17～)	講演会などを開催し、市民の人権意識の高揚を図ります。[6,461]
●図書館サービスの推進(H16～)	公立図書館などとの連携による図書館機能の充実や、市民読書グループの育成などによる、利用しやすい図書館を目指します。[229,475]
●公共的空間安心・安全確保事業(R2～R3)【コロナ対策】	図書館における感染症対策用の消耗品の購入のほか、感染予防のための網戸などの施設整備を行いました。[950]
●図書館パワーアップ事業(R2～R3)【コロナ対策】	蔵書数の増加による読書環境の充実を図り、外出を抑制するとともに、図書除菌機を購入して感染予防に努めました。[2,362]
●青少年芸術鑑賞の推進(H17～)	市内の児童生徒を対象に生の演劇・音楽など、本物の舞台芸術を鑑賞する機会を設け、芸術・文化的意識の向上を図ります。[5,847]
●市美術展・新県美展の開催(H17～)	創作活動の振興と、優れた作品を鑑賞する場を設け、豊かな感性と確かな教養を培う機会を提供し、文化芸術の向上に寄与します。[11,062]
●二十歳を祝う会の開催(H16～)	次代を担う新成人の激励と郷土愛を育むため、式典等を行い祝福します。[6,219]
●放課後児童クラブの推進(H17～)	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対して、遊びや生活の指導を行い、児童の健全育成と福祉の向上を図ります。[251,800]

2 社会教育施設の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	65.7	67.5	67.7	68.2	68.0	67.9	67.6
満足度	57.3	57.6	59.2	59.4	59.0	60.1	59.6
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●社会教育施設の管理運営(H22～R2)	学びつつ生きる充実した人生の実現を目指し、様々な学習ニーズに対応する生涯学習拠点を整備しました。[2,640]
●社会教育施設長寿命化計画策定事業(R3)	社会教育施設の老朽化に当たり、その機能・性能を維持していくため、長寿命化計画を策定しました。[8,536]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●さとうみ科学館リニューアル整備事業 (H30～)【自慢できる島PJ】	老朽化が進むさとうみ科学館のリニューアルを計画し、「海」を活用した知の拠点としての整備を行い、利用者の利便性向上と幅広いニーズへの対応を図ります。[7]
●さとうみ科学館管理運営事業 (R2, R4)【コロナ対策】	さとうみ科学館のトイレの洋式化を図るとともに、デジタルコンテンツを活用するための機器整備等を行いました。[4,240]
●さとうみ科学館施設内感染予防対策事業 (R4)【コロナ対策】	さとうみ科学館内の衛生環境を保ち、事業実施に必要な物品を整備し、利用者の安心・安全を確保しました。[358]

3 伝統文化・文化財の保存

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	67.4	68.6	68.4	69.5	69.3	69.2	68.3
満足度	57.8	57.7	59.5	59.7	58.8	59.4	58.7
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●優れた文化・伝統文化の保存・継承の推進 (H17～)【自慢できる島PJ】	江田島市文化協会・江田島伝統芸能保存会の活動を支援します。[4,591]
●文化財の保存・管理の推進(H17～)	古文書解読研修会の開催などにより、市民の文化財に対する関心を高め、保護・保存の意識啓発を行います。[8,531]
●文化施設等の活性化 (H16～)	文化施設等の管理運営及びものづくり教室・企画展などの充実や所蔵資料の整理等を行い、活性化を図ります。[59,909]
●ふるさと再発見 (H29～)【自慢できる島PJ】	幅広い年齢層を対象に、偉人紹介や歴史講座の開催、資料管理の効率化による充実した情報発信等により、「歴史」をキーワードとしてふるさとに再度目を向けてもらい、ふるさとの良さの再発見につなげます。[10,897]

第3節 スポーツの振興

＜施策の目標（目指す姿）＞
誰もが、興味や体力等に応じて、
スポーツ・レクリエーションに親しんでいます

■「第3節 スポーツの振興」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 307,876 千円

1 スポーツ・レクリエーションの普及・振興

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	64.8	67.1	67.2	67.6	67.8	67.1	66.5
満足度	56.3	57.6	58.6	58.6	58.6	58.6	58.8
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●地域スポーツの振興 (H16～)【自慢できる島PJ】	気軽にスポーツを楽しめるよう、スポーツに関する意識啓発や、取り組むきっかけづくり、目的に応じたスポーツの普及推進を図ります。[3,206]
●ジュニアスポーツの振興 (H16～)	市スポーツ少年団を支援し、ジュニアスポーツの振興に努めます。[2,550]
●競技スポーツの振興 (H16～)	市体育協会を支援し、競技スポーツの振興に努めます。[15,710]
●ヒロシマMIKANマラソン大会の開催 (H16～)【楽しめる島PJ】	日本陸上競技連盟公認のハーフマラソン種目を設け、競技力の向上に努めるとともに、ふるさと特産品ふれあい産業まつりを同時に開催し、都市住民との交流を通じて地域の活性化を図ります。[7,100]
●かきカキマラソン大会の開催 (H16～)【楽しめる島PJ】	マラソン大会を実施することにより、スポーツの推進と、特産品を県内外にアピールし、地域の活性化を図るとともに、地域住民のボランティア意識の向上に努めます。[0]
●スポーツ活動への参加推進 (H30～)	スポーツ推進委員等と連携し、生涯スポーツの体験会や指導を行います。HP、広報等を活用して関係団体をPRし、スポーツ活動促進に努めます。[960]

2 社会体育施設の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	63.6	66.4	66.9	67.5	67.5	67.1	66.3
満足度	55.8	56.3	57.8	58.0	57.6	58.1	57.4
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●スポーツ施設の管理運営 (H16～)【自慢できる島PJ】	生涯スポーツ活動の拠点施設として利用を促進し、スポーツによるコミュニティの醸成を図るとともに、生涯スポーツを推進するための施設の管理運営を行います。[262,674]
●スポーツセンタートレーニング機器の更新 (R3)【コロナ対策】	コロナ禍における運動不足の解消、健康・体力維持への対策として、江田島市スポーツセンタートレーニング内の機器を更新しました。[15,130]
●スポーツセンター換気対策事業 (R3)【コロナ対策】	空気清浄機を設置し、除菌することにより、利用者の安全を確保しました。[546]

第2章 産業・観光部門 ～元気な産業・観光を生み出すまち～

第1節 農林業の振興

＜施策の目標（目指す姿）＞
 高品質のフルーツ・フラワー、野菜、そしてオリーブの栽培と6次産業化が進み、
 多彩な江田島ブランドが育っています

■「第1節 農林業の振興」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 661,519 千円

1 農林業の生産基盤の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	71.2	70.8	71.6	71.7	71.7	71.5	72.9
満足度	52.2	53.1	53.1	55.4	54.4	54.5	52.9
散布状況(A～D)	D	D	D	D	D	D	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●日本型直接支払制度の活用(H17～)	多面的機能支払制度や中山間地域等直接支払制度を活用し、農地の保全や農道・水路の維持管理などの取組を行います。[10,827]
●農道整備事業(H16～)	農業振興に加え、地域の防災・安全性の確保などを図るため、農道の整備を進めます。[18,238]
●農地や地域環境の保全(有害鳥獣被害対策)(H17～)	有害鳥獣対策を奨励し、情報提供や啓発等によって、農地や宅地の適正な保全管理を促進します。[102,275]
●農業機械・設備の近代化の支援(H23～)	農業生産者の生産基盤の整備に資するための、農業用ハウスの新設や改修、附帯施設更新など農業機械・設備の近代化を支援します。[19,559]
●森林の保全と防災対策(H16～)【絵になる島PJ】	森づくり事業を実施し、森林の役割を最大限に発揮させるために間伐等を計画的に行います。また、平成30年度からは、ひろしま「山の日」県民の集いを実施します。[28,494]
●県営沖地区柑橘団地造成事業(H23～)	農地基盤整備を行い、担い手及び新たに農業に参入したい者等を支援し、今後の農業へのモデル地区を目指します。[28,471]
●畑地帯総合整備事業(県営事業負担金)(H7～H28, R1～R3)	農産物の収穫量の安定化と高品質及び農地の流動化を促進するため、生産性の高い団地を形成し、農業生産基盤を総合的に整備しました。[31,740]
●農地海岸保全施設整備事業(H16～H30)	波浪による浸食や高潮による被害防止のため、堤防・護岸の整備を促進しました。
●県営治山事業(H18～)	保安林を守り育てることにより、山崩れ等の災害から住民の生命・財産を守るとともに、森林の持つ水源のかん養機能を高めます。[947]
●農業設備改良支援補助事業(R4)【コロナ対策】	燃料費高騰により、経営が圧迫されている農業者を対象に、燃油使用料を削減するための設備投資に対する支援を行いました。[7,823]

2 農林業の後継者・担い手の育成

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	75.0	74.5	74.7	74.4	74.9	74.4	75.9
満足度	49.1	50.7	51.3	52.9	52.4	52.0	50.3
散布状況(A～D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●新規就農者支援対策事業の推進(H24～)	新規就農者及び新規就農予定者のため、各種研修や営農活動の支援を行い、地域農業の担い手を育成確保します。[11,164]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●担い手の育成(H16~)	認定農業者制度等を活用し、経営の改善・発展に取り組むための、農業経営改善計画の作成を支援し、効率的で安定した魅力ある農業経営を目指す農業者を育成します。[非予算]
●農地流動化の促進(H22~)【絵になる島PJ】	農地の荒廃を防ぎ、遊休農地の有効活用や担い手及び中核農家の育成などに向け、各種団体などとの連携を図りながら、農地流動化を促進します。[1,739]
●荒廃農地等利活用促進事業(H30~)	荒廃農地の発生防止と解消及び利活用を目的として、荒廃農地を引き受けて営農を開始又は再開する農業者の活動を支援します。[非予算]
●農林水産業共済等支援事業(R2~R4)【コロナ対策】	市内の農業・漁業者が農業保険・漁業保険に加入する場合に、加入者が負担する保険料や共済掛金の一部を助成しました。[24,097]
●農林漁業者経営支援事業(R2)【コロナ対策】	コロナの影響により、令和2年の売上高が平年よりも10%以上減少している農業者・漁業者に給付金を支給しました。[3,600]

3 農林産物の高付加価値化・ブランド化

区分	平成25年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	70.4	70.5	71.8	70.7	70.9	70.5	71.3
満足度	51.1	53.4	54.6	54.8	54.9	54.6	53.3
散布状況(A~D)	D	D	D	D	D	D	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●農業活性化推進協議会の活動推進(H17~)	市内地域農業等の活性化を図るため、関係機関が協力、連携を強化して諸施策を推進、調整します。[12,707]
●オリーブ振興事業(H22~)【絵になる島PJ、自慢できる島PJ】	オリーブ栽培を推進するため、整地や土壌改良などに要する経費を支援するとともに、栽培支援及び普及・PRを委託することにより、地域農業の活性化及び耕作放棄地等の解消を図ります。[33,808]
●オリーブ振興事業(産業振興)(R3~R4)【コロナ対策】	オリーブと地域産品を加工し、新たな付加価値を付けた販路拡大等に係る経費を補助しました。[4,256]
●6次産業化の推進(H27~H29)【自慢できる島PJ】	農産物の地域特産品やブランド化による新商品開発事業や、生産・加工・販売等の総合的かつ一体的な事業推進による6次産業化への取組を支援しました。平成30年度から商品開発支援は、江田島市ががんばりすと応援事業に統合します。
●6次産業化対策事業(H29~)【自慢できる島PJ】	市6次産業化・地産地消推進協議会を立ち上げて戦略等を検討し、検討結果に基づき農林水産物の活性化を図り、地域資源の有効活用、生産・加工・販売の一体化及び1次産業・2次産業・3次産業の融合などに取り組みます。[288,300]
●江田島市ががんばりすと応援事業(H30~)【自慢できる島PJ】	既存の起業支援及び新商品開発支援に係る補助金を一元化し、起業、業務拡大、地域特産品の開発、ブランド化、販路拡大等を図る事業者を支援します。[32,578]
●農水産物のブランド化・PR・販路拡大事業(R2)	広島中央地域連携中枢都市圏の農林水産物等のPRの一環として、「農水産物や関連加工品」等を紹介するガイドマップを作成し、第一次産業の活性化を図りました。[84]
●交流促進施設整備事業(R2)【コロナ対策】	感染防止のため、交流促進センターのトイレを洋式化するよう整備しました。[812]

第2節 水産業の振興

＜施策の目標（目指す姿）＞

カキや地魚の付加価値と知名度が高まり、販路も広がり、
魚介類と料理を目的に江田島市を訪れる人が増えています

■「第2節 水産業の振興」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 504,901 千円

1 水産業の生産基盤の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	69.8	70.6	71.7	72.2	70.8	71.7	72.8
満足度	54.3	54.6	54.9	56.2	55.6	55.9	53.9
散布状況(A～D)	B	D	D	D	D	D	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●漁業振興の推進(H16～)	県、市、漁協等関係機関との連携のもとに、漁協の機能強化を図り、漁業者の主体的な取組を支援します。[2,190]
●漁場環境の改善 (H17～)【絵になる島PJ】	海底清掃に取り組むとともに、魚礁や築いそなどの漁業生産基盤の維持、干潟や藻場の造成・保全を進めます。[7,564]
●漁業近代化施設等の整備 (H17～)	漁具倉庫や係留施設などの漁業近代化施設、水産振興施設等の統廃合を図りつつ、必要な整備を行います。[221,201]
●特定魚種資源適正管理 (H17～)	放流効果の検証や把握により効果の高い栽培漁業の発展を目指すとともに、稚魚の生息環境を改善し、水産資源の維持増殖を図ります。[37,714]
●漁場環境保全創造事業 (県事業負担金3/10) (H30～R2, R4～R6)	県西部地区において増殖場を造成し、特定魚種の資源管理、種苗放流を行い、漁業経営の安定化を図ります。[81,894]

2 水産業の後継者・担い手の育成

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	72.6	73.2	74.0	74.2	73.4	73.7	75.1
満足度	51.5	52.6	52.6	53.6	54.1	53.7	51.9
散布状況(A～D)	C	D	C	C	D	D	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●担い手育成・後継者の確保及び活動推進(H17～)	漁業の担い手確保・育成を推進し、長期的に安定した漁業経営ができる基盤づくりや、情報発信に取り組みます。[7,004]
●漁業経営の安定化の支援 (H17～)	漁業の振興と経営の安定化などのため、各種貸付にかかる利子補給や補助の支援を行います。[146,612]
●農林水産業共済等支援事業(再掲)(R2～R4)【コロナ対策】	市内の農業・漁業者が農業保険・漁業保険に加入する場合に、加入者が負担する保険料や共済掛金の一部を助成しました。
●農林漁業者経営支援事業(再掲)(R2)【コロナ対策】	コロナの影響により、令和2年の売上高が平年よりも10%以上減少している農業者・漁業者に給付金を支給しました。
●水産振興資金利子補給事業(R3)【コロナ対策】	漁業者の資金調達の円滑化のため、借入金利の低減につながる利子補給を行いました。[513]

3 水産物の高付加価値化・ブランド化

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	70.1	70.0	71.9	72.0	71.7	71.5	72.4
満足度	53.7	54.4	54.7	55.5	56.1	55.6	54.2
散布状況(A～D)	D	D	D	D	D	D	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●特産品づくりの促進 (H18～29)【自慢できる島PJ】	カキのPR活動や、農水産物加工・販売施設の整備を通じた農水産物の6次化などによる特産品づくりを促進しました。平成30年度からは、江田島市ががんばりすと応援事業に統合します。
●流通・販売体制の強化 (H24～)【自慢できる島PJ】	水産加工施設や冷凍冷蔵施設、蓄養施設の整備を図るとともに、効率的で衛生的な流通・販売体制の強化を促進します。[非予算]
●6次産業化対策事業(再掲) (H29～)【自慢できる島PJ】	市6次産業化・地産地消推進協議会を立ち上げて戦略等を検討し、検討結果に基づき農林水産物の活性化を図り、地域資源の有効活用、生産・加工・販売の一体化及び1次産業・2次産業・3次産業の融合などに取り組めます。
●江田島市ががんばりすと応援事業(再掲) (H30～)【自慢できる島PJ】	既存の起業支援及び新商品開発支援に係る補助金を一元化し、起業、業務拡大、地域特産品の開発、ブランド化、販路拡大等を図る事業者を支援します。
●地域産物展示販売施設整備事業 (R2)【コロナ対策】	換気対策として、海辺の新鮮市場に網戸を整備しました。[209]

第3節 商工業の振興

＜施策の目標（目指す姿）＞

商工業が元気に営まれ、
江田島市内に働く場が確保され、買い物等の生活も支えられています

■「第3節 商工業の振興」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 609,836 千円

1 企業誘致の推進

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	74.0	73.8	74.3	74.9	74.8	74.5	74.8
満足度	46.3	48.7	48.5	53.2	52.6	54.4	50.9
散布状況(A～D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●企業立地奨励事業(H16～)	市内において工場を新設し、又は増設する者に対し、奨励金を交付して市産業の振興と雇用機会の拡大を図ります。[111,612]
●しごとの場創出事業(H29～)	市内の廃校舎、空き施設、空き家等を有効活用し、サテライトオフィス等の開設に係る経費の一部を助成することにより、情報サービス業等の企業誘致に取り組み、産業の活性化と雇用機会の拡大を図ります。[20,117]
●サテライトオフィス等整備事業(R2～R3)【コロナ対策】	能美市民センター別館4階をサテライトオフィス等誘致のための施設に改修しました。[38,636]

2 創業・起業への支援

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	71.3	72.3	72.4	73.4	73.3	72.2	71.9
満足度	49.0	51.1	51.4	54.1	53.8	55.1	53.6
散布状況(A～D)	D	D	D	D	D	D	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●起業支援事業(H28～H29)【自慢できる島PJ】	市内において起業し、事業を開始した場合に開業に係る経費の一部を助成しました。平成30年度からは、江田島市がんばりすと応援事業に統合します。
●新業種参入支援事業(H28)	市内の商工業者が、第2次創業として、異業種へ新規参入する場合に、初期投資費用の一部を助成するよう計画していた事業を、上記事業に統合しました。
●江田島市がんばりすと応援事業(再掲)(H30～)【自慢できる島PJ】	既存の起業支援及び新商品開発支援に係る補助金を一元化し、起業、業務拡大、地域特産品の開発、ブランド化、販路拡大等を図る事業者を支援します。
●事業チャレンジ応援支援金(R3～R4)【コロナ対策】	事業へのチャレンジや市内事業者の新たな販路拡大などを支援しました。[30,347]

3 地場産業への支援

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	72.7	74.1	75.3	75.4	74.3	74.1	74.7
満足度	50.5	52.6	53.0	54.3	54.2	54.6	53.5
散布状況(A~D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●商工会支援事業(H16~)	市内の商店や事業所への経営改善指導, 地域総合振興事業をはじめ後継者の育成や販路拡大などの商工会の取組を支援します。[45,250]
●中小企業振興資金事業(H16~)	市内の商工業者が, 経営の改善に必要な施設の取得等を借入資金により行う場合に, 借入利子の一部を助成します。[7,335]
●島の事業者応援プロジェクト事業(R2)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症により売上げが減少した事業者を支援するため, 生産者のPR動画の配信やオンラインPRイベントを開催することにより, 認知度向上や販路の拡大を図りました。[1,980]
●未来創造支援金事業(R2)【コロナ対策】	コロナ禍においても販路開拓や雇用維持, 販売促進, 誘客, 感染症予防対策を講じる取組, 国・県等の支援策の活用等を講じる事業者を30万円の範囲で支援しました。[56,634]
●がんばる商工業等支援金(R2)【コロナ対策】	売上高等が前年同月比5%以上減少している商工会会員で, コロナ関連融資を受けた事業者に支援金を交付しました。[29,450]
●事業継続支援金事業(R2)【コロナ対策】	売上高が減少しているものの「がんばる商工業等支援金」等の対象外となっている商工業等事業者に対して, 継続的な経営を支援しました。[1,800]
●食べて応援「エタジマ ミライイト PROJECT」(R2)【コロナ対策】	コロナの大きな影響を受けた業種である飲食店に対し, 25%のプレミアム付きお食事券「エタジマ ミライイト」を発行しました。[19,977]
●雇用調整助成金受給サポート事業(R2~R3)【コロナ対策】	事業者が雇用調整助成金の申請に必要な書類作成などを社会保険労務士に委託した際の手数料等に対し, 補助金を交付しました。[1,106]
●宿泊施設支援金(R2)【コロナ対策】	移動自粛要請等の影響を受けて経営が悪化している宿泊施設事業者に対し, 支援金を交付しました。[3,500]
●プレミアム付き商品券発行事業(R3)【コロナ対策】	市内の消費喚起を促し, コロナ禍で苦慮する事業者を支援するため, 30%プレミアム付き商品券を発行しました。[42,707]
●小規模事業者持続化・事業再構築補助金活用促進支援金(R3~R4)【コロナ対策】	国の小規模事業者持続化・事業再構築補助金の活用を促進するため, 支援を行いました。[14,786]
●特産品販売事業(R3~R4)【コロナ対策】	プレミアム付きの市特産品詰め合わせをネット販売し, 本市をPRするとともに, 市内事業者の売上げを支援しました。[8,987]
●経営継続支援金(R3)【コロナ対策】	国の制度に適合しない事業者に対し, 事業継続等を目的として事業者を支援しました。[8,700]
●江田島市地域クーポン券配布事業(R4)【コロナ対策】	原油価格・物価高騰に直面する全市民に対し, 地域経済の活性化と生活者支援を目的として地域で使用できるクーポン券を配布しました。[103,880]
●江田島市飲食店マップ作成事業(R4)【コロナ対策】	売上げが減少している市内飲食店を支援するため, 飲食店と観光施設の情報を盛り込んだマップを制作し, 観光客等の利用喚起を図りました。[402]

4 労働者福祉の向上

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	74.0	74.2	74.8	75.1	74.5	75.2	76.0
満足度	50.9	51.9	52.1	54.3	53.9	54.0	51.8
散布状況(A~D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●就職相談会(H27~)	就職に関する相談会を開催し, 市内での雇用の拡大を図るとともに, 求職者の相談に随時対応できる体制を築いていきます。[非予算]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●緊急雇用創出事業 (H16~H28)	新事業への支援を通じて雇用確保に努めました。また、市の業務で失業者を緊急的に雇用し、生活の安定を図りました。
●労働金庫預託金事業 (H16~)	労働金庫において江田島市の勤労者が住宅費や教育費など、生活資金の融資を受けることができるよう資金を預託します。[50,000]
●無料職業紹介事業(H28~)	江田島市社会福祉協議会が開設している無料職業紹介所の運営補助を行い、市内に居ながら就職活動ができるようになることで、求職者と事業所を結び付け、雇用の促進に努めます。[12,630]

第4節 観光の振興

＜施策の目標（目指す姿）＞

総観光客数 100 万人を達成し、
観光が基幹産業となり、多様な交流が生まれています

■「第4節 観光の振興」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 951,313 千円

1 観光資源の発掘・魅力づくり

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	74.4	75.3	75.5	74.6	74.9	74.5	74.2
満足度	49.7	49.3	50.1	53.8	52.8	53.9	52.2
散布状況(A～D)	C	C	C	C	C	C	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●観光ボランティア養成事業 (H23～H29)【また来たい島PJ】	市内の観光資源を紹介し、市のイメージアップを図るため、観光ボランティアガイドを継続的に養成しました。
●観光イベント支援事業 (H16～)【楽しめる島PJ】	本市の自然や食を生かしたイベントを開催し、自然の豊かさをPRするとともに、新たな観光素材を発掘していきます。[4,452]
●観光体験メニューの開発事業 (誘客促進体験メニュー造成事業) (H24～)【楽しめる島PJ,また来たい島PJ】 【コロナ対策】	「見る観光」から「体験する観光」へ、海に囲まれた立地や自然を生かした体験メニューを開発し、積極的に推進します。[5,402]
●広域誘客促進事業 (H25～)【また来たい島PJ】	観光プロモーションや他市との共同キャンペーンなどの広域誘客促進事業を展開し、県内外から訪れる観光客の入込数増加を図ります。[9,722]
●魅力ある観光地づくり事業 (H27～)【また来たい島PJ】	市内の観光やサイクリング目的での来訪者に対して、小用・切串・中町・三高港の待合施設に無料の Wi-Fi を提供し、観光情報等を発信します。[3,686]
●体験型スポーツイベントの開催(H26～)【楽しめる島PJ】	カヌー、サイクリング、ハイキングを一体的に実施する SEA TO SUMMIT を開催し、アクティビティに適した本市の環境に関するイメージの確立を図ります。[10,379]
●ライブカメラ(景観カメラ)配信事業(H29～)【また来たい島PJ】	市が誇る美しい風景をリアルタイムでインターネット配信することにより、観光誘客を図ります。[770]
●観光戦略チームによるプロジェクトの実施 (H30～)【楽しめる島PJ,また来たい島PJ】	総観光客数 100 万人の目標に向け、地域と行政が一体となって具体的に取り組むために、観光協会・商工会・市で構成する観光戦略チーム「一歩」を立ち上げ、三位一体となった観光施策を立案・実施します。[61,495]
●江田島市の魅力発信プロジェクト事業 (R2, R4) 【コロナ対策】	テレビ等の多種多様な情報発信媒体を活用したメディアミックスにより、本市の魅力を発信・拡散しました。[20,631]
●体験型修学旅行等魅力アップ事業 (R2) 【コロナ対策】	体験型修学旅行の受入環境を整備するための備品購入や受入家庭のスキルアップ研修の実施、新規受入家庭用のガイドブックの作成を行いました。[4,977]
●地域活性化起業人の活用 (R5～)	民間事業者の知見を活用し、市観光協会事務局体制の強化を図るため、地域活性化起業人の制度を活用します。[15,600]

2 宿泊・観光施設の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	73.7	78.1	76.8	73.0	72.8	72.8	72.8
満足度	46.7	44.8	46.4	52.8	53.1	53.5	52.6
散布状況(A～D)	C	C	C	D	D	D	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●観光案内板作成事業 (H22～)【楽しめる島PJ,また来たい島PJ】	観光客の利便性向上, 外国人観光客の増加に対応した案内表示看板を設置します。 [3,058]
●サイクルステーション整備 事業(H26～)【楽しめる島PJ】	サイクリング客の無料休憩場所として, 飲料水やメンテナンス工具等を備えたサービスを提供する場を整備するとともに, 交流の場としていきます。[818]
●宿泊施設管理運営事業 (H16～)【また来たい島PJ】	滞在型観光の促進, 宿泊・入浴客へのサービス維持のため, 適切な管理運営を行います。 [88,119]
●魅力ある宿泊観光関連 施設整備事業 (H29～R3)【また来たい島PJ】	能美海上ロッジに替わる宿泊観光関連施設を民設民営で整備するため, 事業者の選定や支援を行いました。[508,921]
●観光客受入環境整備事業 (R2～R4)【コロナ対策】	長瀬海岸の遊歩道手摺及び栈敷テント, 長浜海岸トイレの整備のほか, 消毒液などのマリンレジャーに関する感染防止経費を措置しました。[19,438]
●能美海上ロッジ整備検討 事業(H26～R4)【また来たい島PJ】	休館している能美海上ロッジの活用やシーサイド温泉のうみの扱い, サンビーチおきみのあり方を, 必要な調査や手続を行いながら, 検討しました。[193,845]
●岸根開発可能性調査事業 (R1)【楽しめる島PJ,また来たい島PJ】	岸根地区における自然体験型の宿泊施設の開発可能性調査を実施しました。

第3章 福祉・保健部門 ～健康で安心して暮らせるまち～

第1節 子育て環境の充実

＜施策の目標（目指す姿）＞

子育て支援を充実し、
子どもが生き生きと健やかに育つ環境を整備します

■「第1節 子育て環境の充実」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 2,031,108 千円

1 子育て支援サービスの充実

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	75.3	77.4	77.1	78.3	76.6	77.5	78.3
満足度	56.7	59.1	59.5	59.8	58.9	59.1	58.4
散布状況(A～D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●子育て世代包括支援センター運営事業(H20～)	子育て世代包括支援センターを開設し、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行い、子育てしやすい環境を整えます。[42,005]
●児童虐待防止対策事業(H17～)	「要保護児童対策地域協議会」活動を充実させ、関係機関と連携し児童虐待予防に取り組みます。[52,203]
●母子・父子家庭等対策総合支援事業(H22～)	資格習得など主体的な能力開発の取組を支援し、ひとり親家庭の自立の促進を図ります。[22,562]
●病児・病後児保育事業(H30～)	満1歳の幼児から小学校6年生までの児童を対象に、病氣中又は病氣回復期の子どもを保育することが困難になったとき、市内の指定医療機関で保育を行います。[13,865]
●奨学金返還補助事業(H29～R1)【また来たい島PJ】	本市に住所がある人を対象に奨学金返還金の一部(年 20 万円を上限)を補助し、子育て世代の負担軽減及び定住促進を図りました。
●オンライン子育てサービス導入事業(R2～R5)【コロナ対策】	電子母子手帳アプリを導入し、オンラインによる相談対応や情報提供等を行いました。[2,367]
●オンライン子育てサービス導入事業(R6～)	電子母子手帳アプリを導入し、オンラインによる相談対応や情報提供等を行います。[528]
●保育施設通訳用機器導入事業(R2)【コロナ対策】	外国人保護者等への感染症拡大防止等の周知のため、各保育施設に会話翻訳機を購入しました。[168]
●結婚新生活支援事業(R6)	婚姻に伴う新生活の経済的不安及び負担を軽減することにより、婚姻数の増加及び少子化対策の推進を図るため、新生活のための住居の確保、引っ越し等に要する費用を補助します。[1,200]

2 保育園・児童館等の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	73.7	74.8	74.3	75.1	73.8	75.2	75.3
満足度	56.9	60.8	62.0	62.0	61.0	61.3	60.4
散布状況(A～D)	A	A	A	A	B	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●保育施設管理運営事業(H16～)	保護者が仕事や病氣などで家庭内保育ができない乳幼児や3歳以上のすべての子どもに対し、安全で安心して預けられる保育環境を提供します。[789,990]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●保育施設管理運営事業 (施設整備)(H27~R5)	保育施設の再編整備を推進し、安全で安心して預けられる保育施設や設備を整えました。 [632,438]
●保育施設感染対策事業 (R2~R4)【コロナ対策】	保育施設における感染対策として、消毒液及び換気用の加湿器を購入しました。[1,048]
●保育施設感染対策事業 (施設整備) (R2~R3)【コロナ対策】	保育施設内の換気対策、トイレの洋式化等のための整備を行いました。[6,148]
●子育て世代包括支援セン ター運営事業(施設整備) (H29~R1, R3, R5)	子育て中の保護者が地域で孤立しないよう、気軽に相談や交流ができる場を確保するた め、子育て世代包括支援センターを整備しました。[346]
●子育て世代包括支援セン ター運営事業(屋外整備) (R3)【コロナ対策】	子どもの密集を避けるため、子育て包括支援センターに隣接する子育て広場に複合遊具 を設置しました。[9,878]
●子育て世代包括支援セン ター感染対策事業 (R3~R4)【コロナ対策】	乳児をはじめとする施設利用者の感染対策として、消毒液や除菌機器等を購入・設置しま した。[300]
●児童館管理運営事業 (H16~)	児童厚生員の指導により子どもに健全な遊びを提供することで、心身の健康を増進し情操 豊かな成長を支援し、児童の健全な育成を図ります。[24,334]
●保育施設給食センター運 営事業(H27~)	児童の成長に応じた給食を提供するため、保育施設専用の給食センターを設置し、更なる 食育推進を図ります。[430,777]
●保育施設給食センター賄 材料費支援事業 (R4~)【コロナ対策】	物価高騰の影響を受けている保育施設給食センターの賄材料費の値上げ分を支援するこ とにより、認定こども園に通う園児の保護者の負担軽減を図ります。[951]

第2節 保健・医療の充実

＜施策の目標（目指す姿）＞

市民が生き生きと健やかに暮らせるとともに、
必要な医療サービスを安心して受けることができます

■「第2節 保健・医療の充実」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 1,166,729 千円

1 保健・健康づくりサービスの充実

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	71.9	74.3	75.0	74.7	74.2	74.5	74.5
満足度	57.1	58.8	60.0	59.7	60.0	60.1	59.2
散布状況(A～D)	B	A	A	A	B	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●健康づくり推進事業(H17～R1)	第3次健康江田島 21 計画(第2次江田島市食育推進計画, 母子保健計画と一体的に)と自殺対策計画(地域福祉計画と一体的に)を策定し, 生涯を通じた市民の主体的な健康づくりを推進しました。令和2年度からは, 健康増進事業へ統合します。
●健康推進事業(R2～)	重症化予防対策及び市民主体のまちづくり支援を実施し, 健康寿命の延伸を図ります。[26,874]
●食育推進事業(旧食生活改善事業)(H17～)	市民が生涯にわたり健全な食生活が実践できるよう, 食育を推進します。[21,741]
●保健事業と介護予防の一体的実施事業(R5～)	複数の慢性疾患を持ち, フレイル状態に陥りやすい高齢者に対して, 積極的に専門職が関わり, 高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施することで, 高齢者が住みなれた地域で可能な限り自立した生活と社会参加ができるよう目指します。[7,402]
●保健センター管理運営事業(H17～)	保健センターの管理・運営を円滑に進めながら, 講演会や教室等を開催し, 健康づくりの拠点としての役割を果たします。[20,198]
●母子保健事業(H17～)	母子の健康の保持・増進を図るため妊産婦や乳幼児の健康診査などを実施します。また, 地域の中で安心して子育てできる支援体制を整備します。[117,515]
●妊婦・乳幼児健康診査事業(H17～H30)	妊婦・乳幼児の病気の予防と早期発見, および健康の保持・増進を目的として健康診査を実施します。また, 妊婦・乳児健康診査の公費負担を行い, 経済的負担を軽減しました。令和元年度からは, 母子保健推進事業に統合します。
●健康増進事業(H17～)	保健師・栄養士による健康相談や家庭訪問を実施し, 市民の健康づくりを支援します。また, 令和5年度に計画を策定します。[20,187]
●国保特定健診・生活習慣病健診・がん検診事業(H17～R1)	国保特定健診, 生活習慣病健診, がん検診等を実施し, 高血圧, 糖尿病等生活習慣病やがんの早期発見, 早期治療により, 疾病の重症化を予防しました。令和2年度からは, 個別に事業化します。
●生活習慣病健診事業(R2～)	生活習慣病健診を実施し, 健康寿命の延伸を図ります。[138,633]
●がん検診推進事業(R2～)	がん検診を実施することにより, 病気の早期発見・早期治療を図ります。[2,230]
●特定健康検査等事業(R2～)	特定健康検査及び特定保健指導を実施することにより, 市民の健康チェックと健康意識の向上を図ります。[100,805]
●予防接種事業(H17～R1)	予防接種法の規定による定期の予防接種を実施し, 個人の発病又はその重症化を防止し, 併せてその感染症のまん延を予防しました。令和2年度からは, 個別に事業化します。
●一般予防接種事業(R2～)	予防接種法に基づく定期予防接種(B類疾病)を実施し, 感染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防し, 公衆衛生の向上及び増進を図ります。[129,684]
●乳幼児等予防接種事業(R2～)	予防接種法に基づく定期予防接種(A類疾病)を実施し, 感染のおそれのある疾病の発生及び蔓延を予防し, 公衆衛生の向上及び増進を図ります。[115,997]
●感染症対策事業(H17～)	新型インフルエンザ等対策行動計画に基づき, 感染予防の普及啓発及び発生に対応できる体制を整備します。[7]
●精神保健事業(H17～R1)	こころの健康づくりやこころの病気について, 正しい知識の普及啓発に努めます。また, 精神障害者の社会復帰や社会参加への支援を行いました。令和2年度からは, 健康増進事業に統合しました。

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●健康なまちづくり事業 (H30~R1)	市民の健康意識を高め、健康寿命の延伸と医療費の適正化を図るため、ソーシャルキャピタルを活用した市民主体の健康づくりを支援しました。令和2年度からは、健康推進事業に統合します。
●未熟児養育医療事業 (H25~)	未熟児の健康管理と健全な育成を図るため、養育医療を給付し、保護者の経済的及び心身両面の負担を軽減します。[6,636]
●不妊治療支援事業 (H29~R1)	医療保険が適用されず、高額な医療費がかかる特定不妊治療(体外受精及び顕微授精)について、治療に要する費用の一部を助成することにより、不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減及び心身両面の支援を行いました。令和2年度からは、母子保健事業に統合します。
●新生児聴覚検査事業(R1)	聴覚障害の早期発見・早期療育を図り、音声言語発達等への影響を最小限に抑えるため、新生児を対象にした聴覚検査を医療機関に委託して実施します。また、その検査に要する費用を一部助成しました。令和2年度からは、母子保健事業に統合します。
●集団健診における特定健診等の予約受付及び電話受診勧奨業務委託 (R1, R4~)	集団健診の申込みを電話・インターネットで予約受付することにより、市民の利便性を図り、受診率向上につなげるとともに、電話による健診受診勧奨を実施しました。令和2年度からは、生活習慣病健診事業に統合しましたが、令和4年度から呉市広域連携事業により取り組みます。[3,024]
●新型コロナウイルス感染症患者見舞金(R2)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症に罹患し、入院等をした方に5万円の見舞金を交付しました。[650]
●妊産婦支援臨時給付金(R2)【コロナ対策】	感染防止のための出費(除菌等衛生品、健診のためのタクシー代などの交通費)増が見込まれる妊婦に対し、1人1万円を給付しました。[630]
●感染症予防対策消耗品(R2~R4)【コロナ対策】	事業所支援用を含むマスク、消毒液、ペーパータオル等を購入しました。[5,676]
●新型コロナウイルス感染症予防対策事業(R2~R5)【コロナ対策】	予防接種法に基づく新型コロナウイルスワクチン接種を実施するための体制を確保し、市民に早期接種を実施することにより感染拡大防止を図りました。[353,345]

2 医療機関の充実

区分	平成25年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	81.5	83.1	83.0	83.1	81.8	82.5	83.2
満足度	51.1	52.7	54.2	55.6	54.7	54.5	53.1
散布状況(A~D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●救急医療運営対策事業 (H17~R1)	呉市内の4病院(呉医療センター、中国労災病院、呉共済病院、済生会呉病院)に対して運営費を補助し、休日、夜間に入院が必要な重症救急患者が受診できる医療体制を確保しました。また、広島広域都市圏で実施する救急相談センター事業の運営費を負担し、救急車の適正利用及び救急医療機関の適正受診を図りました。令和2年度からは、救急医療確保支援事業に統合します。
●在宅当番医制運営事業 (H17~R1)	市内の2つの医師会(安芸地区医師会江田島ブロック、佐伯地区医師会能美支部)に対して運営費を助成し、日・祝日に軽症患者が受診できる医療体制を確保しました。令和2年度からは、救急医療確保支援事業に統合します。
●救急医療確保支援事業 (R2~)	休日における市内の受診医療体制及び第二次医療圏における医療体制の確保を図ります。[41,185]
●医師確保支援事業(R6)	婦人科医師を確保した医療機関を対象に、人件費の一部(上限1,200千円(年額))を補助し、婦人科受診の負担軽減を図ります。[0]
●医療従事施設等支援事業 (R2)【コロナ対策】	医療機関、介護施設、障害者施設等における感染予防対策に要する経費増に対する支援金を支給しました。[25,700]
●予防接種事業協力金 (R2)【コロナ対策】	新型コロナウイルスワクチンの予防接種事業を実施する医療機関に対し、協力金を支給しました。[18,700]
●新型コロナウイルスワクチン日曜日接種協力金 (R3~R4)【コロナ対策】	市民へのワクチン接種の促進及び接種機会を確保するため、日曜日に接種事業を実施する医療機関を支援しました。[4,000]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●新型コロナウイルス感染症検査機関整備事業 (R3～R4)【コロナ対策】	市内医療機関における検査体制を整備するため、新型コロナウイルス感染症の検査機器の導入を支援しました。[2,548]
●新型コロナウイルスワクチン個別接種促進支援事業 (R5)【コロナ対策】	コロナ禍において、個別接種に協力する医療機関に対し補助金を交付することで、より身近な医療機関での接種機会を確保しました。[3,362]

第3節 高齢者福祉・介護の充実

＜施策の目標（目指す姿）＞

支援や介護の必要な高齢者等が、
地域で安心して生活できる環境が整っています

■「第3節 高齢者福祉・介護の充実」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 535,115 千円

1 高齢者福祉サービスの充実

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	77.2	77.1	78.3	77.7	77.8	78.0	78.2
満足度	54.8	57.0	57.4	58.5	58.0	57.9	57.0
散布状況(A～D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●敬老金贈呈事業(H16～)	高齢者に対し、その長寿を祝福して敬老金を支給します。[8,790]
●在宅福祉事業 老人クラブ補助事業(H16～)	老人福祉の向上・地域福祉の増進を図るため、市内の老人クラブ団体相互の連絡調整を図るとともに活動を支援します。[31,160]
●高齢者能力活用事業(シルバー人材センター事業)(H16～)	高齢者の職域の拡大を図り、高齢者自身の豊かで積極的な老後生活の維持と社会参加による生きがいの充実に努めます。[68,295]
●地域支援事業(包括的支援事業)(H16～)	医療・保健・福祉の専門職をはじめ、民生委員、自治会長など地域の多様な関係者が協働し、高齢者が自宅や住み慣れた住まいで生活が続けられるよう、地域全体で支えるネットワーク(地域包括ケアシステム)の深化を図ります。[155,092]
●地域支援事業(任意事業)(H25～)	地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるように、高齢者及び高齢者を介護する者等に、必要な支援を行います。[3,716]

2 介護サービスの充実

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	77.5	77.3	79.2	78.5	78.6	78.6	79.1
満足度	55.3	57.1	57.5	58.7	58.0	58.3	57.1
散布状況(A～D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●高齢者福祉計画・介護保険事業計画策定事業(H16～)	保健・医療・福祉にわたる総合的な介護サービスを受けることができるよう、介護保険事業に関する計画を定めます。[7,381]
●地域支援事業(二次予防)(H16～H27)	アンケート調査により、要介護状態となるおそれの高い高齢者の早期発見を行い、介護予防の啓発及び教室への勧奨などの早期対応を行いました。平成28年度からは、地域支援事業(一般介護予防事業)に移行しました。
●地域支援事業(一次予防)(H16～H27)	活動的な状態にある高齢者に対して、介護予防の啓発及び教室への勧奨をするとともに、江田島市内のサロン活動の支援、介護を支える人材の育成確保を行いました。平成28年度からは、地域支援事業(一般介護予防事業)に移行しました。
●地域支援事業(一般介護予防事業)(H28～)	地域における自主的な介護予防活動に対するマイレージポイントの付与、介護予防教室の開催など、高齢者の社会参加を促し、介護予防を推進します。[71,752]
●介護予防支援事業(H16～)	要支援 1・2 と認定された方及び基本チェックリストにより、要介護状態等になるおそれが高いと判定された方(事業対象者)に対し、個々の心身状態に合わせてケアプランの作成をし、適切なサービスをコーディネートすることで要介護への移行を防ぎます。[77,755]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●社会福祉施設等支援金 (介護施設分) (R4~R5)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び原油価格、物価高騰等のため影響を受けている介護事業者に対し、支援金を交付します。[11,200]

3 高齢者福祉・介護施設の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	77.6	77.4	78.8	78.1	77.8	78.3	78.2
満足度	54.0	55.6	56.8	58.6	58.0	58.0	55.8
散布状況(A~D)	C	C	A	A	A	A	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●老人集会所管理運営事業 (H16~)	高齢者のふれあいの場を提供するための、老人集会所の管理運営を行います。[34,594]
●介護保険施設等における 簡易陰圧装置設置経費支 援事業 (R2~R5)【コロナ対策】	介護保険施設等において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から簡易陰圧装置等の設置に係る経費を支援しました。[8,811]
●地域医療介護総合確保事 業(R5~)	介護サービス提供体制の整備を促進するため、市内事業者が設備等を整備する事業に対して支援します。[41,169]
●地域介護・福祉空間整備 等施設整備事業(R6)	高齢者施設の防災体制の強化を目的に、非常時においても継続して介護サービスが提供できるよう整備を行う事業所に対し、支援を行います。[15,400]

第4節 障害者福祉の充実

＜施策の目標（目指す姿）＞

障害者が住み慣れた地域で必要なサービスを受け、
自立した生活を送る環境が整っています

■「第4節 障害者福祉の充実」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 162,038 千円

1 障害者福祉サービスの充実

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	75.0	75.3	76.9	76.9	77.3	76.9	76.5
満足度	55.3	56.6	57.4	58.3	57.4	58.0	56.5
散布状況(A～D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●相談支援事業(H26～)	障害者福祉に関する情報提供や相談を身近な場所で受けられるよう、障害別の相談窓口を増やすとともに、障害者が社会的自立を図れるよう就労支援を行います。[122,090]
●手話通訳支援事業(R1～)	聴覚障害者等の意思疎通支援のため、手話通訳者等を市役所窓口を設置し、十分な意思疎通を図れるよう配慮します。[14,760]
●障害児通所支援事業(R2)【コロナ対策】	学校の臨時休校に伴う放課後児童デイサービスの実施増加分を補填しました。[518]
●特別障害者手当等受給者特別支援金(R2)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症の影響が大きい在宅の障害者を支援するため、支援金を給付しました。[1,140]
●障害者就労継続支援(A型・B型)事業所通所者への支援金(R2)【コロナ対策】	障害者で就労継続事業所通所者を対象に、新型コロナウイルス感染症に要する経費の一部(1月1千円)を補助し、支援しました。[1,080]
●社会福祉施設等支援金(障害者施設分)(R4～R5)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び原油価格、物価高騰等のため影響を受けている障害福祉事業者に対し、支援金を交付します。[2,180]
●社会福祉施設等支援金(障害者施設分)(R5)	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び原油価格、物価高騰等のため影響を受けている障害福祉事業者に対し、支援金を交付します。[5,420]

2 障害者福祉施設の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	74.2	74.9	76.1	76.0	76.6	75.9	76.3
満足度	55.3	56.8	57.2	58.1	57.6	58.3	56.4
散布状況(A～D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●障害者福祉施設の整備対策事業(H27～)	就労継続支援A型事業所等の新規事業開始に向けて、各種関係機関への働きかけを行い、就労訓練場所の確保及び障害者雇用が広がるように協力を依頼します。障害児通所事業についても未利用施設利用誘致などにより、障害児通所の場の拡充に努めます。[14,850]

第5節 社会福祉の充実

＜施策の目標（目指す姿）＞

支え合い、助け合う地域社会が築かれています

■「第5節 社会福祉の充実」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 2,995,381 千円

1 セーフティネットの確保

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	71.2	73.2	74.1	74.3	74.2	74.5	75.0
満足度	55.7	56.9	56.8	57.8	57.9	57.9	56.7
散布状況(A～D)	B	B	B	A	B	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業・家計改善支援事業・就労準備支援事業)(H27～)	生活困窮者に対して広く相談を行うとともに、支援計画の策定や必要な支援を行い、自立に向け包括的・継続的な支援を行います。令和元年度からは新たに、就労準備支援も併せて行います。[75,000]
●生活困窮者自立支援事業(住居確保給付金支給事業)(H21～)	生活保護に至らせないためのセーフティネットとして、有期で住宅確保給付金を支給します。[594]
●就労自立促進事業(H25～)	ハローワークが福祉事務所に巡回相談を行い、仕事を探している人に職業相談・職業紹介を実施します。[非予算]
●生活保護支給事業(H16～)	最低生活を維持できなくなった者に対し、生活保護費を支給し経済的な安定を図るとともに、就労支援等を行ないながら早期の経済的自立に向けて支援します。[1,868,355]
●生活困窮者支援臨時特別給付金 (R2)【コロナ対策】	生活困窮者を支援するため、県社会福祉協議会の緊急小口資金の特例貸付けを受けた方を対象に、1世帯3万円の給付金を支給しました。[1,800]
●子育て世帯支援臨時特別支援金 (R2)【コロナ対策】	コロナ禍における子育て世代の生活支援のため、児童手当受給世帯及び高校2、3年生1人に対し、1万円を支給しました。[22,500]
●ひとり親家庭支援臨時給付金 (R2)【コロナ対策】	コロナ禍におけるひとり親家庭の生活支援のため、1世帯3万円を支給しました。[5,450]
●民生委員・児童委員活動費緊急補助金 (R2～R4)【コロナ対策】	コロナ禍での活動費補助として民生委員・児童委員への活動費を1人月2千円補助しました。[6,230]
●新生児特別定額支援金 (R2, R4～R5)【コロナ対策】	コロナ禍における子育て世代の経済的な支援として、新生児に対し、1人10万円の支援金を給付します。[13,900]
●生活困窮者自立支援金 (R3～R4)【コロナ対策】	就労による自立支援を図るため、緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯に対し、自立支援金を支給しました。[2,500]
●子育て世帯等臨時特別支援事業 (R3)【コロナ対策】	低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり10万円を支給しました。[240,871]
●子育て世帯への臨時特別給付(特例給付相当分) (R3)【コロナ対策】	国の子育て世帯等臨時特別支援事業で所得制限を廃止し、対象年齢の全ての児童を養育する世帯に児童1人当たり10万円を等しく支給しました。[8,500]
●江田島市保護司会補助事業 (R4)【コロナ対策】	「望まない孤独や孤立」と「生活困窮」を起因とし、やむなく生きるために罪を犯す人が全国で増加している中、地域社会の犯罪・非行の未然防止のための啓発活動を充実・強化しました。[100]
●低所得者の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金事業 (R4～R5)【コロナ対策】	物価高騰等に直面する低所得者の子育て世帯に対し、子育て世帯生活支援特別給付金に市独自の支援額を上乗せ支給し、実情を踏まえた生活支援を行いました。[55,150]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業(R4)【コロナ対策】	国のコロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」の中、生活に困っている方々への支援措置の強化を図るため、給付金を支給しました。[32,500]
●電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(R5)【コロナ対策】	コロナ禍において、電力・ガス・食料品等の物価高が続く中で、低所得者の方々の生活を維持するため、給付金を支給します。[122,001]
●電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(R5)	電力・ガス・食料品等の物価高が続く中で、低所得者の方々の生活を維持するため、給付金を支給します。[264,808]
●物価高騰対応重点支援給付金(R5)	国の子育て世帯等臨時特別支援事業で所得制限を廃止し、対象年齢の全ての児童を養育する世帯に児童1人当たり10万円を等しく支給しました。[85,712]
●物価高騰対応重点支援給付金(繰越分)(R6)	国の子育て世帯等臨時特別支援事業で所得制限を廃止し、対象年齢の全ての児童を養育する世帯に児童1人当たり10万円を等しく支給します。[7,428]
●物価高騰対応重点支援給付金(新たな非課税等)(R6)	令和6年度に新たに住民税均等割非課税となる世帯または住民税均等割のみ課税になる世帯に対して、10万円を支給します。[44,154]
●定額減税補足給付金(R6)	令和6年度に実施した定額減税補足給付金において、支給額に不足が生じた方等に対し、給付金を支給します。[145,054]
●物価高騰対策給付金(R6)	物価高騰の影響を受ける低所得世帯への支援として、住民税非課税世帯に対して3万円(対象世帯の子ども1人あたり2万円加算)を給付します。[105,000]

2 地域福祉・ボランティアの推進

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	71.6	72.1	74.0	73.6	73.6	74.3	73.6
満足度	55.5	56.7	57.2	57.7	57.5	57.6	56.4
散布状況(A~D)	B	B	A	B	B	A	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●安心生活創造推進事業(H24~H29)	75 歳以上の単身世帯等で、何らかの支援を必要とする方に対して、地域住民と市福祉保健部が協同して、定期的な訪問などの見守りを行いました。平成30年度からは、市社会福祉協議会の事業となりました。
●地域福祉推進事業(H19~)	市地域福祉計画、地域福祉活動計画に基づき、生活に密着した地域福祉の推進及びボランティアの育成・組織化などの地域福祉推進事業に取り組むとともに、サービス内容の充実に努めます。[188,000]
●緊急医療情報キット(命のバトン)事業(H30~)	救急や災害などの緊急時に必要な医療情報を提供できるよう、高齢者(世帯)に対し、緊急医療情報キットを交付することで、市民の安全、安心確保及び地域の声掛け活動、訪問活動の促進並びに地域とのつながりによる地域福祉の充実に図りました。[880]
●民生委員協力員制度(R5~)	民生委員の負担軽減を図るとともに、民生委員活動を維持することで、地域福祉の推進を図ります。[35]
●成年後見中核機関運営事業(R6~)	地域における成年後見制度の推進役として、地域連携ネットワークの中核となる機関(中核機関)を設置し、制度を必要とする人が円滑に制度利用できるよう必要な支援を行うなど、権利を擁護することにより、地域で安心して暮らせる体制を整備します。[495]

第4章 生活・環境部門 ～生活と環境を守り、高めるまち～

第1節 人権尊重と男女共同参画の推進

＜施策の目標（目指す姿）＞

すべての人々の人権が尊重され、自己実現が図られる社会が築かれています

■「第1節 人権尊重と男女共同参画の推進」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 8,026 千円

1 人権尊重の社会づくり

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	69.2	69.4	70.3	70.9	70.7	70.7	70.2
満足度	58.0	59.3	58.7	59.0	59.4	59.1	58.4
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●人権街頭啓発事業(H17～)	8月を人権強調月間とし、街頭キャンペーン等で市民一人ひとりに呼びかけ人権について考えてもらい、意識を高めていきます。[765]
●ヒューマンフェスタ江田島事業(H17～R1)	市内の小・中学生による人権作文の発表や講演会等を開催し、市民の人権感覚を高めていきました。令和2年度からは、江田島市国際交流協会運営事業に統合します。
●人権啓発映画事業(H18～)	人権啓発を目的とした映画を上映し、感性を育てながら人権感覚を高めていきます。[1,700]
●隣保館の改修・整備事業(H30～)	施設の老朽化と利用者の高齢化等に対応するため、改修・整備をします。[0]
●江田島市DV防止対策地域協議会設置事業(H28～)	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図るため、DV対策を強化します。[174]
●犯罪被害者等支援事業(H29～)	犯罪被害者に対する支援や、市民・事業所等の理解を高めます。[300]
●江田島市人権啓発プラン見直し事業(H30～R2)	プランの実施状況について把握と検証を行い、見直しに努めました。[283]
●人権問題市民意識調査事業(H29～R1)	人権問題に対する住民への意識調査を実施して課題を把握し、改善に向けた人権施策を実施しました。

2 男女共同参画の推進

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	66.2	66.9	67.0	67.9	68.2	68.5	67.9
満足度	57.9	58.8	58.8	59.4	58.6	59.3	57.7
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●男女共同参画社会の推進事業(H17～R6)	男女共同参画基本計画の基本理念に基づき、啓発活動・セミナー等を実施し、推進します。[400]
●相談員・協力員育成事業及び男女共同参画学習支援事業(H29～)	従来の男女共同参画学習支援事業を継続するとともに、相談担当職員のスキルアップと外部ボランティアを育成し、人材の確保に努めます。[321]
●第2次男女共同参画基本計画(H28～H30, R4)	第1次基本計画の実施状況を把握と検証を行うため、アンケート調査を実施し、第2次基本計画を策定しました。[4,083]

第2節 公衆衛生の確保

＜施策の目標（目指す姿）＞

地域ぐるみで5Rと美しい生活環境づくりの取組が進んでいます

■「第2節 公衆衛生の確保」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 2,405,478 千円

1 公衆衛生の確保・環境美化

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	72.3	73.4	74.3	74.5	74.3	74.2	74.5
満足度	54.4	57.0	56.6	56.7	57.5	56.8	55.4
散布状況(A～D)	B	B	A	C	A	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●公衆衛生推進協議会等支援事業(H16～)【絵になる島PJ】	環境美化意識を高めるため市民参加の一斉清掃及び公衆衛生推進協議会の不法投棄回収、ゴミ減量化啓発活動等の充実を図ります。[15,992]
●不法投棄防止対策事業（海ゴミ対策含む）(H16～)【絵になる島PJ】	不法投棄等の防止のための意識啓発及び監視体制強化に努めるほか、海ゴミ回収ボランティア活動支援を実施します。[5,712]
●葬斎センター管理運営事業(H16～)	死亡者の火葬を行うため、適切な管理・運営を行います。[225,888]
●葬斎センター火葬炉更新事業(R6)	5基の火葬炉の更新を行い、施設の長寿命化を図ります。[194,040]
●葬斎センター感染対策事業(R2)【コロナ対策】	会食スペースにおける感染防止措置として、パーテーションを購入し、設置しました。[177]
●海岸漂着物等地域対策推進事業(H28～)【絵になる島PJ】	市の景観及び海の環境悪化を招く海岸漂着物を回収・処理することで、美しい海と海洋資源の保全に努めます。[33,188]

2 ゴミ対策・リサイクルの推進

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	73.8	75.8	75.7	76.5	76.5	76.0	76.8
満足度	57.3	58.0	58.6	58.4	58.8	58.4	57.6
散布状況(A～D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●ゴミ削減・リサイクル推進事業(H16～)	市民や自治会及びシルバー人材センター等と連携し、ゴミの減量化及びリサイクルを推進します。[20,480]
●リレーセンター管理運営事業(H16～)	ゴミの円滑な運搬のため、適切な管理・運営、設備の更新等を行います。[334,738]
●環境センター管理運営事業(H16～)	ゴミの適正処理及び再資源化のため、適切な管理・運営、施設等の整備等を行います。[726,601]
●呉市一般廃棄物処理委託(H16～)	ダイオキシン対策を行うため、広島県一般廃棄物広域処理呉ブロック実施計画に基づき呉市にゴミの焼却処理を事務委託します。[769,696]
●最終処分場施設整備事業(H26～)	不燃ゴミ埋立容量を確保し、市内から発生する廃棄物の長期的かつ安定的な処分を担保するため、最終処分場を整備します。[10,098]
●一般廃棄物収集運搬車両更新事業(H16～)	家庭系一般廃棄物を適正に収集・運搬するため、老朽化した車両について計画的に更新を行います。[27,176]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●災害廃棄物処理計画策定事業(H30)	大規模な災害が発生した場合に大量に発生する災害廃棄物の処理を適正かつ迅速に行うために、必要な事項を定めた災害廃棄物処理計画を策定しました。
●災害土砂処分場建設事業(H30～)	災害時に迅速で効率的な災害対応を可能にするため、独自の災害土砂処分場を建設します。[34,346]
●呉市次期ごみ処理施設整備負担事業(R6～)	江田島市の可燃ごみは、呉市の「クリーンセンターくれ」で処理しています。施設の老朽化に伴い、新たな施設整備を行います。[7,157]

第3節 自然環境の保全

＜施策の目標（目指す姿）＞

恵まれた美しい自然や海が守られ、環境にやさしい取組が
市民に浸透しています

■「第3節 自然環境の保全」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 477,815 千円

1 地球温暖化対策

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	72.9	75.3	75.5	76.7	76.1	75.4	76.3
満足度	53.5	55.5	55.2	56.0	56.0	56.5	54.6
散布状況(A～D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●太陽光発電補助制度事業 (H21～)	住宅用太陽光発電システムの設置補助を行います。[1,750]
●地球温暖化対策事業 (H22～)	市地球温暖化防止対策実行計画の見直し、改訂を行いました。毎年、各施設ごとのCO2排出量を把握し、地球温暖化の防止に努めています。[14,410]
●太陽光発電設備に係る固定資産税減免(H26～H29)	太陽光発電設備固定資産税特例措置により、太陽光発電設備設置の促進を図りました。平成30年度からは、事業用太陽光発電設備補助金へ移行します。
●事業用太陽光発電設備補助金(H30～)	太陽光発電設備に係る固定資産税減免相当額を補助し、太陽光発電設備設置の促進を図ります。[97,564]

2 自然環境の保全

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	74.3	76.1	77.2	78.0	77.9	76.6	77.5
満足度	53.6	54.5	54.7	55.7	55.8	56.1	54.1
散布状況(A～D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●合併浄化槽設置補助事業 (H16～)【絵になる島PJ】	公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上のため下水道整備区域外等の特定の地域においては合併浄化槽設置の促進を図ります。[81,250]
●環境基本計画策定事業 (H24～)	市環境基本計画の見直し、改訂を行いました。[4,807]
●前処理センター管理運営事業(H26～)	受け入れたし尿等を安定して処理していくため施設の運転・維持管理を行います。[278,034]
●森林の保全と防災対策(再掲)(H16～)【絵になる島PJ】	森づくり事業を実施し、森林の役割を最大限に発揮させるために間伐等を計画的に行います。また、平成30年度からは、ひろしま「山の日」県民の集いを実施します。
●不法投棄防止対策事業(海ゴミ対策含む)(再掲)(H16～)【絵になる島PJ】	不法投棄等の防止のための意識啓発及び監視体制強化に努めるほか、海ゴミ回収ボランティア活動支援を実施します。
●海岸漂着物等地域対策推進事業(再掲)(H28～)【絵になる島PJ】	市の景観及び海の環境悪化を招く海岸漂着物を回収・処理することで、美しい海と海洋資源の保全に努めます。

第5章 安全・安心部門 ～災害に強く、安心して暮らせるまち～

第1節 大規模災害時の危機管理

＜施策の目標（目指す姿）＞
自助・共助・公助を基本とした
大規模災害等に備えた危機管理体制ができています

■「第1節 大規模災害時の危機管理」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 997,966 千円

1 大規模災害等に備えた危機管理体制の構築

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	80.3	84.3	83.9	84.0	84.2	83.0	84.0
満足度	51.1	53.7	53.5	56.2	55.9	55.8	54.5
散布状況(A～D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●地域防災計画及び各種マニュアル等の変更(H18～)	地域防災計画の定期的な見直しや各種ハザードマップ、マニュアル等を作成するとともに、マニュアル等による市職員研修を行い、危機管理意識及び能力の向上に取り組みます。[14,967]
●国民保護計画改正事業(H19～)	国民保護措置実施のための体制の整備を進めるとともに、県と連携した図上訓練の実施等に取り組みます。[114]
●災害時応援協定の推進(H16～)	大規模災害に備え、資機材、食糧等を確保できるよう民間事業者と応援協定を締結します。[非予算]
●総合防災訓練の実施(H24～)	災害応急対策を含む総合防災訓練を実施するとともに、避難訓練や児童生徒に対する防災訓練により、防災意識の向上に努めます。[6,036]
●避難誘導アプリ導入事業(R3～)	災害情報や避難所への経路などをスマホで確認できるアプリを導入し、市民や来島者の避難誘導のための情報発信を円滑に行います。[7,025]
●防災資機材等の整備(H16～)	軽量で扱いやすい消火栓ホース等に更新し、地域防災力の向上を図ります。[14,346]
●災害対策本部の機器整備(H16～)	災害に対し、全庁的に対応するための情報収集と共有、伝達を行う機能を果たすことができる機器を整備します。[1,100]
●雨量計ネットワークシステム(H28～)	局所的集中豪雨に伴う土砂災害等の避難情報発信のため、市内4箇所雨量計と5箇所に監視カメラを設置し、集中監視できるシステムを整備することで、早期に情報発信をしていきます。[5,281]
●災害土砂処分場建設事業(再掲)(H30～)	災害時に迅速で効率的な災害対応を可能にするため、独自の災害土砂処分場を建設します。
●体感型防災アトラクション実施(R4)	災害時の臨場感を感じながら、親子で防災について学び、家庭での防災意識の向上を図りました。[1,931]
●防災情報システム再構築事業(R5～)	市民に必要な防災情報を確実に伝達するため、防災情報システムを再構築します。[896,941]

2 地域防災活動への支援

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	76.5	79.7	78.7	79.8	79.7	78.4	79.5
満足度	53.8	55.8	56.1	57.5	57.1	57.7	56.4
散布状況(A～D)	C	A	C	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●地域防災リーダーの養成 (H16～)	各地域に地域防災リーダーを養成し、市民の防災意識の高揚、自主防災組織の結成や活動支援等防災対策の推進を図ります。[1,111]
●防災意識啓発事業(H24～)	防災出前講座及び各種訓練の実施、防災のしおりや情報ツールを活用し、市民の防災意識と防災行動力の向上を図ります。[5,954]
●地域防災活動支援事業 (H27～)	地域で活動する団体に対し、活動が継続・活発化できるよう防災資機材の整備や地域での防災活動に係る新たな支援制度の充実を図ります。[7,545]
●防災協力事業所登録事業 (R2～)	防災活動に意欲のある事業所等をポスターや広報で幅広く募集し、応募のあった事業所等を防災協力事業所として登録・周知します。[278]
●新型コロナウイルス感染症 対 応 避 難 訓 練 事 業 (R4)【コロナ対策】	感染拡大により、三密の回避など避難行動を促す側や収容人数の半減などの避難所運営に制約が出ている状況下で、頻発する自然災害等に対応した避難訓練事業に必要な物品を整備しました。[1,165]

3 避難所等の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	78.3	81.4	80.5	80.4	80.9	80.1	81.0
満足度	51.7	53.0	54.0	55.6	55.6	56.0	53.7
散布状況(A～D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●災害用備蓄品整備事業 (H16～)	非常食・飲料水・毛布、生活必需品等の備蓄品を整備し、避難所指定施設には、応急的に必要と考えられる必需品等を備蓄します。[8,532]
●避難所環境整備事業 (H16～)	良好な避難所生活が送れるよう避難所の生活環境整備を行うとともに、通信設備や発電設備、案内看板等の整備を進めます。[6,216]
●防災倉庫整備事業(H28～R2)	市民が防災活動に参画できるよう、地域ごとに防災倉庫を整備し資機材や食料等の備蓄に努めました。[1,895]
●防災業務一般事業 (R2～R3)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症対策等の避難所用物資保管のための防災備蓄倉庫や避難所トイレを整備しました。[34,898]
●避難所防災資材整備事業 (R3～R4)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各避難所に間仕切り等を整備しました。[9,631]

第2節 総合的な消防体制の充実・強化

＜施策の目標（目指す姿）＞

消防・救急体制や地域の防災力が向上し、
安全・安心な環境が整っています

■「第2節 総合的な消防体制の充実・強化」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 262,514 千円

1 消防体制の充実・強化

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	76.7	78.0	77.9	78.5	78.7	76.9	78.8
満足度	57.8	59.8	61.1	61.1	60.5	60.5	58.7
散布状況(A～D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●消防本部装備の充実強化事業(H16～)	災害対応を迅速・確実に行なうために必要な、消防車両等を計画的に更新・整備し、消防力の充実強化を図ります。[59,811]
●高機能消防指令センターの更新等整備事業(H16～)	高機能消防指令センターを令和元年度までに更新し、機能保持に努めます。[28,818]
●消防・救急無線のデジタル化整備事業(H23～H27)	消防・救急無線のデジタル化について、アナログ波の使用期限までにシステム構築を図りました。
●災害対応能力向上のための人材育成事業(H16～)	消防学校等の教育機関や各種研修及び災害対応に必要な資格の取得により、効果的な人材育成を推進します。[13,096]
●消防出初式開催事業(H16～)	市民の前で消防力を披露することにより、市民の消防に対する理解と防火意識の高揚、消防職団員の士気の高揚を図ります。[3,262]
●消防屯所災害時機能充実強化事業(H25～)	災害時に必要な非常食、水、毛布等を各消防屯所に配置するとともに、定期的に更新します。[603]
●消防団体制の充実強化事業(H16～)	地域防災の要である消防団が、各種災害対応できるよう車両及び各種資機材等の整備を行い、消防団体制の充実強化を図ります。[48,028]
●消防団災害対応能力向上事業(H16～)	計画的に団員研修、月例訓練等を実施するとともに、各種災害対応訓練へ参加し、効果的に災害対応能力の向上に努めます。[509]
●広島県消防協会江田島支部運営事業補助金(H16～R3)	消防団員の福利厚生や社会公共の福祉の増進に寄与すること等を目的とした、広島県消防協会江田島支部の運営を支援しました。[390]
●防災拠点施設の耐震化等整備事業(H26～)	防災拠点施設の計画的な耐震補強、建替えなどにより、災害時における市民の安全・安心を図ります。[55,020]
●消防庁舎建設事業(H28～R1)	「江田島市消防本部消防力適正配置等調査報告書」等に基づいて、消防本部(署)及び能美出張所の新消防庁舎を建設し、市民へ質の高い消防サービスを提供していきます。

2 救急体制の充実・強化

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	78.2	80.1	80.5	80.6	81.2	79.7	80.5
満足度	57.2	59.0	60.6	61.0	60.3	59.9	58.6
散布状況(A~D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●高度救急救命処置資機材等の整備事業(H16~)	計画的な高度救急救命処置の充実強化, 道路状況等の実情に即した車両等の整備に努めます。[23,827]
●救急救命士養成と救急隊員育成強化事業(H16~)	救命率の向上を図るため, 継続的な救急救命士の養成と救急隊員の育成強化に努めます。[5,915]
●予防救急推進事業(H27~)	高齢者が一般負傷事故により救急搬送された事例を分析し, その原因及び予防策等を市民に広報することにより, 負傷者の発生を未然に防止する「予防救急」に努めます。[非予算]
●子育て世代救急救命教室事業(H30~)	子育て世代の防火意識の向上と救急指導を受けやすい環境をつくることにより, 子育てしやすい環境づくりに寄与し, 教室を通じて同世代のコミュニティの推進を図ります。[35]
●救急救命業務事業(R2)【コロナ対策】	救急活動を維持継続するための資機材整備や感染防止対策用品の購入を行いました。[17,794]

3 火災予防の推進

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	74.8	76.3	76.1	76.6	76.8	75.8	77.3
満足度	57.5	59.6	60.0	60.1	60.2	60.4	57.9
散布状況(A~D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●高齢者世帯防火訪問事業(H23~)	消防職・団員が住居を訪問してアドバイスを行い, 火災による高齢死傷者の減少を図るとともに, 安心情報カードの活用によって, 迅速・的確な救急初動体制の確立を図ります。[非予算]
●地域防火指導推進事業(H23~R1)	消防職員が市内各地区の会合に直接出向いて, 防火指導を行うことにより, 市民間の連携強化と防火意識の高揚を図り, 災害に強いまちづくりを推進しました。
●予防査察充実事業(H16~)	各種施設等の査察を計画的に実施するとともに, 時々の災害事例によって特別計画を立案・実施し, 違反施設の是正を推進します。[830]
●火災予防広報推進事業(H16~)	火災予防等に関する話題の広報, 消防クラブ活動, 防火防災指導, 消防体験などにより市民への防火思想の普及を図ります。[2,086]
●幼・少年期における防火・防災思想育成事業(H16~)	幼・少年期における防火・防災思想の育成により, 火遊びの防止や事故防止を図ります。[1,667]
●職域・地域消防力強化事業(H16~)	各事業所及び各地域において結成する自衛消防隊の編成, 活動の指導を推進し, 自助・共助による職域・地域防災力の強化を図ります。[823]

第3節 暮らしの安全の確保

＜施策の目標（目指す姿）＞

地域ぐるみで防犯や交通安全、消費者保護などに取り組み、
安全・安心なまちが築かれています

■「第3節 暮らしの安全の確保」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 80,822 千円

1 防犯・交通安全の確保

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	76.0	77.7	77.2	77.7	78.4	77.1	78.5
満足度	56.2	58.3	58.9	58.8	59.0	59.2	57.0
散布状況(A～D)	A	A	A	A	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●防犯外灯LED化リース事業(H26～R6)	LED化した市内の防犯外灯を適正に管理し、夜間の安全性を高めるとともに、消費電力を抑えます。[37,217]
●防犯外灯LED化推進事業(R4～R5)	市内設置の防犯外灯を水銀灯からLED灯に更新しました。[22,294]
●防犯カメラ設置事業(H24～)	市内の主要港や交差点に防犯カメラを設置し、犯罪抑止効果を高め、犯罪の起こりにくい地域環境づくりや認知症となった高齢者の見守り活動に寄与します。[2,031]
●防犯対策事業(H16～)	市防犯連合会や警察等と連携し、防犯パトロール、犯罪や防犯に関する啓発活動を積極的に実施し、防犯意識の高揚を図ります。[3,620]
●交通安全対策事業(H16～)	市交通安全協会や警察等と連携し、子どもから高齢者まで交通安全意識の啓発活動を実施します。[4,731]

2 消費者行政の充実

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	71.4	72.9	73.2	72.9	74.8	73.7	73.6
満足度	56.0	56.5	57.8	58.1	57.7	58.0	55.9
散布状況(A～D)	B	B	B	B	A	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●消費者行政活性化事業(H22～)	江田島市消費生活相談窓口にて、専門的な知識のある嘱託員を配置し、消費者被害の防止に努めます。[10,929]

第6章 基盤部門 ～しっかりとした基盤を備えたまち～

第1節 都市基盤の整備

＜施策の目標（目指す姿）＞

道路、港湾・漁港、上下水道の整備及び防災対策が進み、
市民生活や経済活動が支えられ、交流人口が増えています

■「第1節 都市基盤の整備」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 4,500,962 千円

1 道路の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	72.6	77.7	75.8	76.1	77.3	76.9	78.1
満足度	53.0	52.0	53.7	53.8	54.1	53.0	52.4
散布状況(A～D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●市道改良事業(通学路含む)(H16～)	市道の拡幅、改良工事を行い、通学路・災害時の避難路となる道路の整備を推進します。[554,847]
●サイクリングロード整備事業(H24～)[楽しめる島PJ]	かしま海道サイクリングロードを整備し、観光・交流人口の増加を目指します。[9,935]
●橋梁長寿命化修繕事業(H24～)	市内にある262橋に対して、「江田島市橋梁長寿命化修繕計画」に基づき橋梁の補修に取り組みます。[464,627]
●市道舗装維持修繕事業(R5～)	市道路面性状調査に基づき、市道の舗装修繕に取り組みます。[117,111]
●法定外公共物(里道)の改修補助(補助率 7.5/10)(H16～)	法定外公共物である里道を地元施工で改良工事等を行った場合に補助金を交付します。[17,667]
●アダプト活動支援事業(H24～)[絵になる島PJ]	市が管理する道路等について、清掃・除草活動を自主的に活動している団体(認定団体)に奨励金を交付します。[11,479]
●県道改良事業(県事業負担金 1/10)(H16～)	県が施行する道路改良事業に併せて市負担金を支出し、事業の促進を図ります。[40,638]
●県道改良事業(権限委譲)(H16～)	県から権限移譲された県道の改良を実施します。[27,297]
●インフラ施設定期点検巡視パトロール車の配置(H29)	車両を配置し、道路・橋梁・トンネル・法面・港湾等のインフラ施設の定期点検パトロールを実施しました。平成 30 年度からは、インフラ施設等清掃員の配置事業へ統合します。
●インフラ施設等清掃員の配置(H30～)[絵になる島PJ]	インフラ施設等の点検パトロール、清掃及び公園等市有地の環境美化などの作業を専属の嘱託員を配置することにより、一元的に迅速かつ適正な管理を行い、市民満足度の高いまちづくりを目指します。[109,418]

2 港湾・漁港の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	65.2	69.2	69.2	69.0	70.1	70.1	70.0
満足度	58.9	58.7	58.6	59.3	59.1	58.9	57.2
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●港湾・漁港長寿命化事業(H26～)	港湾・漁港施設が将来集中的に更新時期を迎えることから、長寿命化計画を策定し、計画的な補修を行い管理運営費の平準化を図ります。[369,882]
●三高港を中心とした周辺整備計画策定事業(H27～)	生活交通の確保・充実を図るため、三高港及び周辺の再開発を計画します。[52,010]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●港湾整備事業(県事業負担金 1/4)(H9~)	波浪から港湾の内部を安静に保つことや、津波や高潮の被害から陸域を守るための防波堤整備及び漁船接岸のための浮桟橋を整備します。(県との事業協議)[113,283]
●港湾改良事業(単県事業負担金 1/3)(H16~)	小用港・三高港・中田港・鹿川港の整備を行います。[107,743]
●市管理港湾施設待合所使用料の減免(R2~R3)【コロナ対策】	月の売上げの30%以上減少した利用者に対し、使用料(令和2年4月~6月分)を減免しました。[▲410]

3 防災対策(河川・急傾斜地)

区分	平成25年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	74.2	80.4	79.1	78.6	79.0	78.0	78.9
満足度	54.1	51.0	52.3	54.4	54.6	54.3	53.4
散布状況(A~D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●生活排水路整備事業(H8~)	飛渡瀬、津久茂地区における低地帯の排水路を整備し、雨水を速やかに排水して浸水被害の軽減を図り、地域住民の生活環境の改善を図ります。[181,889]
●急傾斜地崩壊対策事業(H16~)	急傾斜地の崩壊を防止する法枠・吹付工等を整備し、がけ崩れ等による民家への被害軽減を図ります。[89,280]
●法定外公共物(河川)の改修補助(補助率 9/10)(H16~)	法定外公共物である河川(小水路)を地元施工で改良工事等を行った場合に補助金を交付します。[14,412]
●雨水ポンプ場等長寿命化事業(H26~)	雨水ポンプ場等の長寿命化計画を策定し、保全・改修を計画的に実施します。[495,632]
●海岸保全事業(県事業負担金 1/10)(H16~)	高潮・台風時の越波による浸水被害を防止する護岸・消波ブロック等を整備します。[22,906]

4 上水道の整備

(令和5年4月1日付けで江田島市水道事業の事務は、広島県水道広域連合企業団が承継します。)

区分	平成25年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	71.1	74.6	73.6	74.1	75.4	75.1	76.4
満足度	60.2	59.9	60.5	60.6	60.4	59.9	59.6
散布状況(A~D)	B	A	B	B	A	A	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●重要給水施設配水管耐震化事業(H25~R4)	地域防災計画で定めた重要施設・重要拠点となる基幹病院及び避難場所に対し、耐震管路を整備し、災害時の給水拠点へのライフラインを確保しました。[193,730]
●石綿管改良工事(H27~R4)	市内に点在する石綿管を更新しました。[61,306]
●緊急時連絡管事業(R2)	三高ダムの漏水に備え、三高地区の断水回避のため、県用水送水設備を設置しました。[7,519]
●配水管理センター計装盤更新工事(H27~H30)	監視装置等の老朽化により、更新しました。
●主幹配水池築造工事(H29~R4)	老朽化した配水池(市内主幹4施設)の更新を行いました。[236,038]
●末端ポンプ所更新事業(R2)	市内に点在するポンプ所を更新し、上水の安定供給を行いました。[1,269]
●海底管診断調査・海底管布設工事(H28~R4)	市の重要なライフラインである海底管を定期的(概ね5年毎)に調査し、ライフラインの確保を図りました。[5,845]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●前早世浄水場外改築更新工事(建築・電気・機械)(H28~H29)	老朽化した施設を更新しました。
●水道基本料減免事業(R4)【コロナ対策】	原油価格や物価高騰の影響を受けている生活者に対して、水道料金を減免し、負担軽減を図りました。[37,428]

5 下水道の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	70.3	72.9	72.2	72.4	73.8	73.8	74.5
満足度	56.5	58.3	58.6	57.9	59.0	58.1	57.4
散布状況(A~D)	B	B	B	B	B	B	A

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
● 公 共 下 水 道 事 業(H3~R2)【絵になる島PJ】	自然環境の保全と市民の快適な公共用水域の水質保全及び公衆衛生の向上を図るため、下水道を整備しました。[19,302]
●下水処理施設長寿命化事業(H26~)	汚水処理施設の長寿命化計画を策定し、保全・改修を計画的に実施します。[1,138,879]

第2節 生活基盤の整備

＜施策の目標（目指す姿）＞

住宅や公園、公共施設、情報通信基盤など、
安心・便利で快適な生活を支える基盤が整っています

■「第2節 生活基盤の整備」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 2,958,521 千円

1 住宅・住環境の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	68.1	71.2	70.6	70.8	72.0	72.4	72.2
満足度	57.0	57.0	57.1	57.4	57.5	56.5	56.1
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	D	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●市営住宅建設事業(H22～)	住宅を取り巻く状況を踏まえながら市営住宅の除却、建替えを行なうほか、耐用年数の半数が過ぎた住宅を対象に住戸改修等を行います。[298,116]
●危険家屋除却事業(H25～)	木造で老朽化した危険家屋の所有者等に対し、家屋の除却費用の一部を補助します。[4,933]
●木造住宅耐震診断事業(H25～)	旧耐震の木造住宅の所有者等で、耐震診断を希望する者に、市が業者を派遣して耐震診断を行います。[3,245]
●木造住宅耐震改修補助事業(H26～)	木造住宅(旧耐震で居住予定の空き家を含む)の耐震化促進のため、所有者が行う耐震改修設計に対して、その費用の一部を補助します。[1,237]
●耐震改修促進計画改訂事業(H28, R6)	江田島市の耐震施策の基本的な方向性を示す次期計画を策定します。[2,607]
●空き家等意向調査及び空き家等対策計画策定事業(H28, R3)	空き家の所有者等に対し、意向調査を行い、調査結果を踏まえた対策計画を策定しました。[935]
●住宅マスタープラン策定事業(H29～H30)	住宅施策における市の現状や課題、今後の動向などを整理し、平成19年度に策定した住宅マスタープランを見直しました。
●建築物土砂災害対策改修促進事業(H29～)	土砂災害対策促進のため、住宅・建築物の土砂災害対策改修に要する工事費の一部を補助します。[0]
●がけ地近接等危険住宅移転事業(H29～)	がけ地等の土砂災害のおそれのある地域区域に存する住宅の居住者等に対し、移転に要する費用の一部を補助します。[0]
●空き家等対策推進事業(H30～)	空き家の適正管理、活用、修繕及び除却において、それぞれの課題解決に向けた各種補助を行い、不適正管理空き家の減少を図ります。[66,914]
●空き家活用モデル事業(H30～)【また来たい島PJ】	空き家の活用促進のため、空き家を市が直接借り上げ、改修後に希望者へ貸し出します。[4,392]

2 公園緑地の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	64.0	66.9	68.1	67.8	68.3	69.9	69.1
満足度	55.4	55.4	54.7	55.5	55.9	54.4	54.3
散布状況(A～D)	B	D	D	D	D	D	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●市民参加型公園管理事業(H19～)【絵になる島PJ】	地元自治会に公園の清掃及び除草等の管理運営を自発的に行ってもらう市民参加型のいきいき公園づくり事業を推進します。[7,518]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●公園緑地管理・活用計画策定事業 (H26~H29)【絵になる島PJ】	地域・地区の実情や土地条件等を踏まえながら、公園緑地の不足した地域やあまり利用されていない公園・広場及び計画だけの公園について見直しを図り、公園緑地の管理・活用計画を策定しました。
●公園整備事業 (H30~)【絵になる島PJ】	市有地を活用し若年者から高齢者まで誰もが利用できる市の公園の中核として整備を行い、市外からの利用者増にもつなげます。また、公園緑地管理・活用計画を踏まえ公園施設の整備・更新などを計画的に進めます。[1,347]

3 計画的な土地利用

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	69.7	71.0	70.5	71.3	72.5	73.4	72.5
満足度	51.1	51.8	53.1	53.2	53.2	52.9	52.1
散布状況(A~D)	D	D	D	D	D	D	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●都市計画マスタープラン改定事業(R1~)	計画策定から 10 年が経過する平成 32 年度(令和2年度)に向けて見直しを行い、次期マスタープランを策定します。[1,980]
●大規模未利用地の活用検討事業(H28~)	市内に存する大規模未利用地について、企業誘致等を含めた土地の有効活用について、関係部署と連携を図り検討を進めます。[非予算]
●中心市街地活性化検討事業(H29~)	都市空間の全体構造・土地利用をまとまりある形態にすることで、活気ある中心市街地を形成し、インフラとサービスの効率を高めて、安価で効率的な行財政運営を図ります。[非予算]

4 公共施設の再編・整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	69.9	70.0	69.0	70.4	70.3	70.6	69.6
満足度	52.8	54.9	55.8	55.6	55.6	55.8	55.6
散布状況(A~D)	D	D	D	D	D	D	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●公共施設再編・整備事業 (H25~)	市民の満足度を高めながら、安全な公共施設と健全な財政を次世代に引き継いでいくため、施設の再編・整備に取り組むとともに、廃止する施設を未利用財産の利活用方針に基づき、財産処分します。[1,567,124]
●庁舎再編・整備事業 (H26~H28)	本庁・支所のあり方、財政への影響、防災機能の確保などを総合的に検討した上で、既存庁舎を活用した分庁方式による再編・整備に取り組みました。令和元年度からは、公共施設再編・整備事業へ統合します。
●未利用施設処分事業 (H25~H30)	未利用・不要施設の解体・処分を行いました。令和元年度からは、公共施設再編・整備事業へ統合します。
●敷地等整理事業(H28~H30)	敷地の整理を行い、残すべき施設の敷地が借地等であれば、購入を検討しました。令和元年度からは、公共施設再編・整備事業へ統合します。
●公共施設等総合管理計画の策定(H28)	公共施設等の総合かつ計画的な管理により、財政負担の軽減・平準化を図るとともに、最適配置についても併せて検討するための計画を策定しました。令和元年度からは、公共施設再編・整備事業へ統合します。
●大柿市民センター管理運営事業(H30~)	老朽化が進み、安全面及び利便性において劣化が著しい大柿公民館を、公共施設の再編に伴う大柿市民センター化に合わせて建替えを行いました。地域活動の中心施設として維持管理を行い、機能を確保します。[782,726]
●未利用施設解体事業(普通財産)(R3~)	公共施設の再編整備に伴い、廃止施設のうち施設の利活用が見込めないものを解体することにより、跡地の活用を見込みます。[191,048]

5 情報通信基盤の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	71.8	72.2	72.3	73.1	73.7	73.4	74.2
満足度	52.3	56.7	55.3	55.9	56.5	57.2	55.7
散布状況(A~D)	D	B	D	D	D	B	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●江田島市公共無線LAN整備事業(H27~)	来庁者の利便性向上などを目的として、公衆無線LAN環境の整備に取り組みます。[0]
●タブレット端末整備事業(H27~)	議会で使用する議案等の資料を電子化し、タブレット端末を用いて閲覧する仕組みを導入します。[0]
●外部向けストレージ整備事業(H27~)	セキュリティを保持したまま、市内外からデータを受け渡すことができるよう、外部向けのストレージを創設します。[344]
●江田島市企業移転支援事業(H27~H29)	市外からの企業移転を促進し加入者の裾野を広げるため、光回線を活用した企業の移転に対し、光回線の回線費用を補助する制度を創設しました。平成 30 年度からは、江田島市ががんばりすと応援事業へ統合します。
●江田島市起業家支援事業(H27~H29)	市内外からの起業家受け入れを促進し加入者の裾野を広げるため、光回線を活用する起業に対し、光回線の回線費用を補助する制度を創設しました。平成 30 年度からは、江田島市ががんばりすと応援事業へ統合します。
●江田島市ががんばりすと応援事業(再掲)(H30~)【自慢できる島PJ】	既存の起業支援及び新商品開発支援に係る補助金を一元化し、起業、業務拡大、地域特産品の開発、ブランド化、販路拡大等を図る事業者を支援します。
●江田島市新難視共聴組合施設移設費用補助金事業(H26~)	組合の都合によらない配線ルートの変更等による費用負担が発生していることから、補助金制度を創設し対策を行います。[3,522]
●魅力ある観光地づくり事業(再掲)(H27~)【また来たい島PJ】	市内の観光やサイクリング目的での来訪者に対して、小用・切串・中町・三高港の待合施設に無料の Wi-Fi を提供し、観光情報等を発信します。
●ライブカメラ(景観カメラ)配信事業(再掲)(H29~)【また来たい島PJ】	市が誇る美しい風景をリアルタイムでインターネット配信することにより、観光誘客を図ります。
●情報管理事業(R2~R5)【コロナ対策】	外部とのWeb会議に参加できるよう、庁外との接続が可能なインターネット回線の配線工事を行うとともに、Web会議用のパソコン等を整備しました。[3,281]
●DX推進事業(R4~R5)【コロナ対策】	江田島市デジタルビジョンに掲げるDXの推進のため、市公式LINEの整備、RPAの導入環境整備、市民向けスマホ教室、幼児向けプログラミング教室などを実施しました。[17,087]
●Web 会議環境整備事業(R4)【コロナ対策】	外部との Web 会議に参加できるよう、消防本部外との接続が可能な環境及び Web 会議用のパソコンを整備しました。[165]

第3節 生活交通の確保

＜施策の目標（目指す姿）＞
日常生活や交流を支え、安心して暮らせる
公共交通が確保されています

■「第3節 生活交通の確保」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 1,407,600 千円

1 海上交通の確保

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	79.7	79.6	77.8	77.9	79.7	78.8	79.3
満足度	48.9	52.9	54.3	54.2	53.6	55.2	53.6
散布状況(A～D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●市高速船公設民営化事業(H27)	平成 27 年度からは、公設民営方式により民間で運航します。
●市公共交通協議会事業(陸上)(H22～)【また来たい島PJ】	海上交通及び陸上交通において、効率的かつ効果的な地域公共交通サービスの提供を図るため、事業者などと協議・調整し、必要な支援を行います。(おれんじ号運行、地域公共交通網形成計画の策定、シンポジウムの開催など)[96,236]
●生活航路対策補助事業(県)(H26～)【また来たい島PJ】	広島県生活航路維持確保対策事業の対象航路に対し、広島市と協調し、赤字部分の補助を行います。[228,973]
●市高速船の維持管理及び更新(H28～)	市が所有している船舶について、老朽化の状況に応じて更新を行います。(時期は指定管理者と協議)[435,848]
●交通魅力アップ事業補助金(H27～)【また来たい島PJ】	交通事業者やまちづくり団体などが実施する公共交通の利用促進や利便性向上につながる取組を支援します。[0]
●中町航路指定管理公募アドバイザー事業(R1, R6)	平成 32 年度(令和2年度)の中町・宇品航路の指定管理者更新に向け、航路運営が持続可能となる公募条件及び船舶更新の必要性に関して、専門機関へ委託することにより、知見を得ます。[5,091]
●航路維持対策事業(R2～R5)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症を原因とする乗降客数の減少が生じながら便数・料金を維持する航路事業者に支援金を交付しました。[116,700]
●公共交通対策事業(R2～R5)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症を受け、公共交通事業者(航路、バス、タクシー)が実施する感染予防措置及び需要喚起措置に要する経費を支援しました。[29,195]
●原油価格高騰対策緊急支援金(交通事業)(R4～R5)【コロナ対策】	利用者の減少による減収に加え、原油価格等の高騰が重なり、経営状況が悪化している交通事業者に対し、各種燃料価格の高騰分の一部を消費実額に応じて支援することで、負担軽減を図るとともに、市内交通網を維持しました。[102,700]
●原油価格高騰対策緊急支援金(交通事業)(R6)	利用者の減少による減収に加え、原油価格等の高騰が重なり、経営状況が悪化している交通事業者に対し、各種燃料価格の高騰分の一部を消費実額に応じて支援することで、負担軽減を図るとともに、市内交通網を維持します。[16,600]

2 バス等の確保

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	74.8	76.9	74.7	74.5	77.0	75.6	77.1
満足度	48.5	49.5	52.7	52.2	52.7	53.2	50.7
散布状況(A~D)	C	C	C	C	C	C	C

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●生活交通路線維持費補助金事業(H16~)【また来たい島PJ】	生活交通路線として必要なバス路線の運行の維持等を図るため、赤字部分を補助し、市民の生活交通手段を確保します。[329,555]
●広域生活交通路線確保維持費補助金事業(H25~)【また来たい島PJ】	生活交通路線として必要なバス路線の中で合併前の町をまたがり、基準を満たした路線に対し補助し、市民の生活交通手段を確保します。[46,702]
●路線バスの更新補助(H28~H29)【また来たい島PJ】	江田島バス(株)が所有している路線バスについて、老朽化に伴う計画的な更新(購入)に対して一部補助を行いました。
●市公共交通協議会事業(陸上)(再掲)(H22~)【また来たい島PJ】	海上交通及び陸上交通において、効率的かつ効果的な地域公共交通サービスの提供を図るため、事業者などと協議・調整し、必要な取組や支援を行います。(おれんじ号運行、地域公共交通網形成計画の策定、シンポジウムの開催など)
●交通魅力アップ事業補助金(再掲)(H27~)【また来たい島PJ】	交通事業者やまちづくり団体などが実施する公共交通の利用促進や利便性向上につながる取組を支援します。
●路線バス経営サポート事業(H30)【また来たい島PJ】	専門知識を有する機関に対し、必要な調査や手続の整理、実行支援などを委託し、生活交通路線として必要なバス路線の運行の利便性向上などを図りました。
●公共交通対策事業(再掲)(R2~R5)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症を受け、公共交通事業者(航路、バス、タクシー)が実施する感染予防措置及び需要喚起措置に要する経費を支援しました。

第7章 地域部門 ～地域が元気で、にぎやかなまち～

第1節 都市との交流・定住の促進

＜施策の目標（目指す姿）＞

江田島市の魅力と定住促進策が都市住民等に伝わり、
移住者が増え、生き生きとした暮らしが営まれています

■「第1節 都市との交流・定住の促進」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 185,926 千円

1 都市との交流の促進

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	66.9	63.6	65.3	64.4	64.6	63.9	63.8
満足度	54.4	58.8	59.6	59.5	59.4	59.9	59.5
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●体験型修学旅行受入事業 (H23～)【また来たい島PJ】	体験型修学旅行を受け入れ、都市部との交流を深めることにより、江田島市の活性化を図り、将来における定住人口の増加を図ります。[14,812]
●地域おこし協力隊事業 (H27～)	地域おこし協力隊を任用し、地域の活性化を図ります。[99,020]
●情報発信の環境整備事業 (H27～)	交流人口の拡大を図るために広報大使を活用したり、視覚障害のある方や外国人市民が市広報紙の情報を取得できるように閲覧アプリを導入するなど、情報発信の仕方等を工夫します。[2,970]
●観光体験メニューの開発事業 (誘客促進体験メニュー造成事業)(再掲)(H24～)【楽しめる島PJ,また来たい島PJ】【コロナ対策】	「見る観光」から「体験する観光」へ、海に囲まれた立地や自然を生かした体験メニューを開発し、積極的に推進します。
●恵み多き島マーケティング事業(H28～)【また来たい島PJ】	総合計画や総合戦略に掲げる「交流人口の増加」を図るため、マーケティングに長けた専門人材を登用します。[5,511]
●首都圏えたじま縁つなぎ事業(H29～)【また来たい島PJ】	市と縁を有する在京者が自ら実施する「縁の維持拡大」、「市のPR」又は「市の活性化」に資する取組を支援します。[200]
●縁づくり！えたじま海生交流推進事業 (H29～)【楽しめる島PJ,また来たい島PJ】	広島市と本市が締結した海生交流協定に基づき、本市のイベント・施設に広島市民を招待し、本市との縁づくり・PRを行います。[452]
●えたじま向上委員会事業 (H29～H30)	「地域づくりに興味がある市民」や「地域の現状に危機感を持っている市民」が、自ら協議し、実行する取組を支援しました。
●フウドプロジェクト事業 (H29～)	市交流定住促進協議会が“しごと”“くらし”“縁づくり”をテーマとして新たな拠点施設として整備を進めている「フウド(風海土)」(旧沖美就業改善センター)でお試しオフィス、サテライトオフィス、移住相談、交流事業などを行います。[34,982]
●えたじまプロモーション事業(H29)【また来たい島PJ】	シティプロモーションの1つとして、本市に縁のあるSTU48メンバーを活用して本市の魅力をインターネット配信番組により発信することで、若年層をはじめ、より多くの視聴者が本市の情報を入手する機会を増やし、市外からの来訪を促しました。
●情報発信エキスパート事業(H30～)【また来たい島PJ】	情報拡散力の高い若年層を中心に情報発信していくため、SNSの機能を熟知し、効果的に活用できるなど情報発信分野に秀でた専門人材を登用し、情報発信力の向上を図ります。[11,351]
●広島広域都市圏地域共通ポイント発行事業(R1～R3)	広島広域都市圏地域共通ポイントを発行するとともに、ポイント交換商品を提供することにより、イベント誘客等を図りました。また、ポイント受領者の属性情報を、今後の事業見直し等に利用しました。[0]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●江田島市応援隊事業(Forza! エタジマ) (R2~)【また来たい島PJ】	近隣市町在住の方を対象に、登録制の組織を立ち上げ、SNSを活用し、本市のファン、サポーターとのつながりづくりを図ります。[190]
●メディア等プレスリリース事業 (R2~R5)【コロナ対策】	アフターコロナを見据え、県外における市の認知度向上及び来訪意欲の醸成等を図るため、民間PRサイトを活用し市の情報を県外メディアに配信しました。[1,474]
●メディア等プレスリリース事業 (R6)	県外における市の認知度向上及び来訪意欲の醸成等を図るため、民間PRサイトを活用し市の情報を県外メディアに配信します。[66]

2 定住促進策の推進

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	72.3	72.6	72.4	72.3	72.4	71.0	72.7
満足度	51.4	53.3	54.5	55.3	57.2	56.4	55.4
散布状況(A~D)	D	D	D	D	B	D	D

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●暮らし体験業務委託 (H20~R1)【また来たい島PJ】	市外から移住を考えている方に、「おためし暮らしの家」の利用、「空き家見学ツアー」の実施及び「定住者と地域との交流会」の実施等を通じて、江田島市への定住促進を図りました。
●定住促進補助金 (H20~)【また来たい島PJ】	市外から定住を目的に、物件を新築又は購入した移住者に対して、住居に係る費用の一部補助を行います。[11,367]
●交流・定住推進事業補助金(島コン) (H24~H30)【また来たい島PJ】	市内に居住している未婚者と市外に居住している未婚者との出会いの場を設け、市内への定住促進を図りました。
●空き家清掃費補助金 (H25~H30)	空き家バンクに登録した物件の不用品等の処分や草木の剪定・処分等に係る費用の一部補助を行いました。
●通学定期券購入補助事業 (再掲)(H29~)【また来たい島PJ】	江田島市を発着点とする公共交通機関(船舶及びバス)の通学定期券の購入費を補助します。(補助率1/3)
●奨学金返還補助事業(再掲) (H29~R1)【また来たい島PJ】	本市に住所がある人を対象に奨学金返還金の一部(年 20 万円を上限)を補助し、子育て世代の負担軽減及び定住促進を図りました。
●江田島空き家物語ウェブサイト構築事業 (H29~H30)【また来たい島PJ】	空き家の掘り起こしと流通促進を図るため、空き家を思い入れのある財産という視点で情報発信をするウェブサイトを構築しました。
●移住・定住対策事業 (R2, R4)【コロナ対策】	新型コロナウイルス感染症による地方暮らしへの関心の高まりを見据え、移住促進を図るためのポータルサイトを構築運用・改修しました。[3,531]

第2節 コミュニティの振興

＜施策の目標（目指す姿）＞
 様々な地域活動などが活発に行われ、
 世代間や住民相互の交流、多文化共生が深まっています

■「第2節 コミュニティとの振興」の事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 240,498 千円

1 自治会等の地域活動への支援

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	68.1	68.6	68.8	68.6	68.7	68.5	68.4
満足度	56.3	57.3	57.7	57.4	58.1	58.3	57.3
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●自治会連合会補助金(H16～)	良好な地域社会の維持及び活性化に資する地域的な協働活動を支援します。[65,765]
●市女性会連合会補助金(H17～)	地域社会のニーズに応じた福祉社会の実現を図るための活動を支援します。[5,250]
●コミュニティ助成事業補助金(H22～)【絵になる島PJ】	地域コミュニティ活動に必要な備品の整備を行い、地域コミュニティ活動の充実・強化を図ります。[15,300]
●まちづくり団体支援補助金(活動事業・地域提案型事業・敬老事業)(H25～)【絵になる島PJ】	地域が連携・協力しあって活動するまちづくり協議会や各種団体の活動を支援し、地域の活性化を推進します。[97,754]

2 国際化・多文化共生の推進

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	60.2	62.5	64.0	65.5	65.2	65.0	64.0
満足度	56.6	57.0	57.4	57.2	57.8	58.8	57.4
散布状況(A～D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●多文化共生推進プランの策定(R1～R4)	多文化共生の実現を目指すため、事業推進の根拠となる推進プランを作成しました。[3,887]
●多文化共生・国際交流事業(H26～H30)	国籍や民族の異なる人々が、対等に地域社会の構成員として共に生きていけるような多文化共生の地域づくりを図るための協議会運営等を行いました。令和元年度からは、国際交流協会えたじま運営事業として実施します。
●外国人市民に対する日本語学習支援事業(H28～H30)	外国人市民とのコミュニケーションや生活相談を支援するため、日本語教室及びサロンを開設しました。令和元年度からは、国際交流協会えたじま運営事業として実施します。
●多文化共生相談員の配置(H28～)	多文化共生相談員を設置し、外国人市民の通訳や生活相談に対応します。[24,109]
●スポーツ・文化交流の推進事業(H25～H30)	スポーツや日本文化を通じた外国人市民や日本人市民の交流を図りました。令和元年度からは、国際交流協会えたじま運営事業として実施します。
●国際交流協会えたじま運営事業(H30～)	国際交流の外部団体を設立し、市民や関係団体の協力を得ながら、多文化共生社会の実現に向けての施策を推進します。[13,000]
●暮らしのガイドブックリニューアル事業(H28, R1～)	暮らしのガイドブックリニューアルに伴い、英語及び中国語版を作成します。併せて、外国人を含む日本語に不慣れな方を対象とした、やさしい日本語版も作成します。[非予算]
●外国人市民交流事業(R2)【コロナ対策】	外国人市民を含むグループが、外国人市民のニーズに合った生活情報等を多言語化する取組として、新しい生活様式も踏まえた生活情報ガイドブックを作成する経費を補助しました。[2,500]

3 地域活動拠点の整備

区 分	平成 25 年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
重要度	64.3	66.8	66.5	67.6	67.2	67.0	66.6
満足度	56.0	56.8	57.7	57.5	57.9	58.4	57.3
散布状況(A~D)	B	B	B	B	B	B	B

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●まちづくり関連施設維持管理事業(H22~R4)	地域活動の拠点となる機能集約施設の管理運営を行いました。令和5年度からは、集会所管理運営事業(大柿)に統合しました。[8,139]
●まちづくり団体支援補助金(拠点施設整備事業)(H22~)	まちづくり協議会の事務所に配置する備品の購入に係る経費の一部を補助します。 [5,000]

◆未来を切り開くまちづくりプロジェクト

～総観光客数 100 万人を目指します～

■関係指標

区 分	平成 25 年	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総観光客数 (千人)	56.9	523	256	322	378	399	510
うち入込観 光客数 (千人)	37.4	260	183	226	273	165	168
移住者数※ (人)	30	12	13	47	73	52	57

※定住促進施策により江田島市外から移住した人数。なお、移住者数は当該年度の4月から翌年3月までの人数としている。

<プロジェクト名>

<プロジェクトの柱(取組の方向)>

え 「絵になる島」づくりプロジェクト

- 1 海と川の美しい環境づくり
- 2 島の緑の再生・活用
- 3 公園緑地の魅力づくりと有効活用
- 4 環境美化・景観づくりに関わる活動の促進

た 「楽しめる島」づくりプロジェクト

- 1 多彩な体験型観光・イベントの展開
- 2 アクティビティの島づくり

じ 「自慢できる島」づくりプロジェクト

- 1 特色ある教育・スポーツによる人づくり
- 2 えたじまブランドづくり

ま 「また来たい島」づくりプロジェクト

- 1 おもてなしの島づくり
- 2 交通と宿泊施設の確保
- 3 交流・定住の条件整備

え「絵になる島」づくりプロジェクト

【基本テーマ】

瀬戸内海で最も美しい景観の島の実現

江田島市の最大の地域資源は、美しい海と島の豊かな自然です。この恵まれた自然を次世代に引き継ぎ、更なる美化に努めることで、瀬戸内ならではの多島美を生かした、市民だけでなく、江田島市外の人にとっても癒やしや安らぎにつながる、瀬戸内海で最も美しい景観の島を目指します。

■え「絵になる島」づくりプロジェクトの事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 469,865 千円

1 海と川の美しい環境づくり

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●漁場環境の改善(H17～)	【第2章第2節 水産業の振興】[7,564]
●不法投棄防止対策事業(海ゴミ対策含む)(H16～)	【第4章第2節 公衆衛生の確保】[5,712]
●海岸漂着物等地域対策推進事業(H28～)	【第4章第2節 公衆衛生の確保】[33,188]
●合併浄化槽設置補助事業(H16～)	【第4章第3節 自然環境の保全】[81,250]
●公共下水道事業(H3～R2)	【第6章第1節 都市基盤の整備】[19,302]

2 島の緑の再生・活用

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●森林の保全と防災対策(H16～)	【第2章第1節 農林業の振興】[28,494]
●農地流動化の促進(H22～)	【第2章第1節 農林業の振興】[1,739]
●オリーブ振興事業(H22～)	【第2章第1節 農林業の振興】[33,808]

3 公園緑地の魅力づくりと有効活用

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●市民参加型公園管理事業(H19～)	【第6章第2節 生活基盤の整備】[7,518]
●公園緑地管理・活用計画策定事業(H26～H29)	【第6章第2節 生活基盤の整備】
●公園整備事業(H30～)	【第6章第2節 生活基盤の整備】[1,347]

4 環境美化・景観づくりに関わる活動の促進

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●公衆衛生推進協議会等支援事業(H16～)	【第4章第2節 公衆衛生の確保】[15,992]
●不法投棄防止対策事業(海ゴミ対策含む)(再掲)(H16～)	【第4章第2節 公衆衛生の確保】
●海岸漂着物等地域対策推進事業(再掲)(H28～)	【第4章第2節 公衆衛生の確保】
●アダプト活動支援事業(H24～)	【第6章第1節 都市基盤の整備】[11,479]
●インフラ施設等清掃員の配置(H30～)	【第6章第1節 都市基盤の整備】[109,418]
●市民参加型公園管理事業(再掲)(H19～)	【第6章第2節 生活基盤の整備】
●コミュニティ助成事業補助金(H22～)	【第7章第2節 コミュニティの振興】[15,300]
●まちづくり団体支援補助金(活動事業・地域提案型事業・敬老事業)(H25～)	【第7章第2節 コミュニティの振興】[97,754]

た「楽しめる島」づくりプロジェクト

【基本テーマ】

海や島の自然を生かした観光・交流人口の拡大

江田島市は、サイクリングやトレッキング、カヌーをはじめとしたマリンレジャー、キャンプ、みかん狩りなどの農業・漁業体験などアクティビティの宝庫です。こうした島の魅力を生かして、江田島市内外の人々が集まり、気軽にアクティビティを楽しめる島を目指します。

■た「楽しめる島」づくりプロジェクトの事業費見込

計画期間(令和2~6年度)事業費総額 103,091 千円

1 多彩な体験型観光・イベントの展開

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●ヒロシマMIKANマラソン大会の開催(H16~)	【第1章第3節 スポーツの振興】[7,100]
●かきカキマラソン大会の開催(H16~)	【第1章第3節 スポーツの振興】[0]
●観光イベント支援事業(H16~)	【第2章第4節 観光の振興】[4,452]
●観光体験メニューの開発事業(誘客促進体験メニュー造成事業)(H24~)	【第2章第4節 観光の振興】【新型コロナウイルス感染症対策関連事業】[5,402]
●観光戦略チームによるプロジェクトの実施(H30~)	【第2章第4節 観光の振興】[61,495]
●縁づくり！えたじま海生交流推進事業(H29~)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】[452]

2 アクティビティの島づくり

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●ヒロシマMIKANマラソン大会の開催(再掲)(H16~)	【第1章第3節 スポーツの振興】
●かきカキマラソン大会の開催(再掲)(H16~)	【第1章第3節 スポーツの振興】
●体験型スポーツイベントの開催(H26~)	【第2章第4節 観光の振興】[10,379]
●観光案内板作成事業(H22~)	【第2章第4節 観光の振興】[3,058]
●サイクルステーション整備事業(H26~)	【第2章第4節 観光の振興】[818]
●岸根開発可能性調査事業(R1)	【第2章第4節 観光の振興】
●サイクリングロード整備事業(H24~)	【第6章第1節 都市基盤の整備】[9,935]

じ「自慢できる島」づくりプロジェクト

【基本テーマ】

地域ブランドと人材育成による新たな魅力づくり

江田島市は、海上自衛隊（旧海軍兵学校）に代表される歴史・文化資産に加え、国内有数の生産量を誇るカキをはじめとした3F（フルーツ・フラワー・フィッシュ）の産地です。こうした資源にオリーブなど新たな取組を組み合わせ、県内外に自慢できるブランドや特産品のある島を目指します。

また、島ならではの特色のある教育や、県内・全国レベルで通用する文化・スポーツ活動を支援することにより、地域に愛着があり、かつ、市民の誇りとなる文化人やスポーツ選手、将来の江田島市を支える人材などを輩出する島を目指します。

■じ「自慢できる島」づくりプロジェクトの事業費見込

計画期間(令和2~6年度)事業費総額 768,960 千円

1 特色ある教育・スポーツによる人づくり

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●体験活動の推進(H22~)	【第1章第1節 学校教育の充実】[1,964]
●広島県立大柿高校の魅力ある学校づくり(H28~H30)	【第1章第1節 学校教育の充実】
●広島県立大柿高等学校サポート事業(R1~)	【第1章第1節 学校教育の充実】[64,910]
●公民館学習支援や交流機会の提供(H17~)	【第1章第2節 生涯学習の充実】[99,833]
●さとうみ科学館リニューアル整備事業(H30~)	【第1章第2節 生涯学習の充実】[7]
●優れた文化・伝統文化の保存・継承の推進(H17~)	【第1章第2節 生涯学習の充実】[4,591]
●ふるさと再発見(H29~)	【第1章第2節 生涯学習の充実】[10,897]
●地域スポーツの振興(H16~)	【第1章第3節 スポーツの振興】[3,206]
●スポーツ施設の管理運営(H16~)	【第1章第3節 スポーツの振興】[262,674]

2 えたじまブランドづくり

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●オリーブ振興事業(再掲)(H22~)	【第2章第1節 農林業の保全】
●6次産業化の推進(H27~H29)	【第2章第1節 農林業の振興】
●6次産業化対策事業(H29~)	【第2章第1節 農林業の振興】[288,300]
●江田島市がんばりすと応援事業(H30~)	【第2章第1節 農林業の振興】[32,578]
●特産品づくりの促進(H18~H29)	【第2章第2節 水産業の振興】
●流通・販売体制の強化(H24~)	【第2章第2節 水産業の振興】[非予算]
●起業支援事業(H28~H29)	【第2章第3節 商工業の振興】

ま「また来たい島」づくりプロジェクト

【基本テーマ】

リピーター獲得に向けた環境整備

新たな人の流れを大きくするには、江田島市へのリピーターを増やしていく必要があります。来島者へのホスピタリティ（おもてなし）の向上に加え、島の魅力を生かしたイベント開催や交流施設の充実、2地域居住の推進などにより、四季を通じて、繰り返し訪れてもらえる島を目指すとともに、住んでみたいと思ってもらえる島を目指します。

■ま「また来たい島」づくりプロジェクトの事業費見込

計画期間(令和2～6年度)事業費総額 1,663,749 千円

1 おもてなしの島づくり

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●観光ボランティア養成事業(H23～H29)	【第2章第4節 観光の振興】
●観光体験メニューの開発事業(誘客促進体験メニュー造成事業)(再掲)(H24～)	【第2章第4節 観光の振興】【新型コロナウイルス感染症対策関連事業】
●広域誘客促進事業(H25～)	【第2章第4節 観光の振興】[9,722]
●魅力ある観光地づくり事業(H27～)	【第2章第4節 観光の振興】[3,686]
●ライブカメラ(景観カメラ)配信事業(H29～)	【第2章第4節 観光の振興】[770]
●観光戦略チームによるプロジェクトの実施(再掲)(H30～)	【第2章第4節 観光の振興】
●観光案内板作成事業(再掲)(H22～)	【第2章第4節 観光の振興】
●体験型修学旅行受入事業(H23～)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】[14,812]
●恵み多き島マーケティング事業(H28～)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】[5,511]
●首都圏えたじま縁つなぎ事業(H29～)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】[200]
●縁づくり！えたじま海生交流推進事業(再掲)(H29～)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】
●えたじまプロモーション事業(H29)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】
●情報発信エキスパート事業(H30～)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】[11,351]
●江田島市応援隊事業(Forza！エタジマ)(R2～)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】[190]
●交流・定住推進事業補助金(島コン)(H24～H30)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】

2 交通と宿泊施設の確保

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●宿泊施設管理運営事業(H16～)	【第2章第4節 観光の振興】[88,119]
●魅力ある宿泊観光関連施設整備事業(H29～R3)	【第2章第4節 観光の振興】[508,921]
●能美海上ロッジ整備検討事業(H26～R4)	【第2章第4節 観光の振興】[193,845]
●岸根開発可能性調査事業(再掲)(R1)	【第2章第4節 観光の振興】
●市公共交通協議会事業(陸上)(H22～)	【第6章第3節 生活交通の確保】[96,236]
●生活航路対策補助事業(県)(H26～)	【第6章第3節 生活交通の確保】[228,973]
●交通魅力アップ事業補助金(H27～)	【第6章第3節 生活交通の確保】[0]
●生活交通路線維持費補助金事業(H16～)	【第6章第3節 生活交通の確保】[329,555]
●広域生活交通路線確保維持費補助金事業(H25～)	【第6章第3節 生活交通の確保】[46,702]
●路線バスの更新補助(H28～H29)	【第6章第3節 生活交通の確保】

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●路線バス経営サポート事業(H30)	【第6章第3節 生活交通の確保】

3 交流・定住の条件整備

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●通学定期券購入補助事業(H29～)	【第1章第1節 学校教育の充実】[109,397]
●観光体験メニューの開発事業(誘客促進体験メニュー造成事業)(再掲)(H24～)	【第2章第4節 観光の振興】【新型コロナウイルス感染症対策関連事業】
●奨学金返還補助事業(H29～R1)	【第3章第1節 子育て環境の充実】
●空き家活用モデル事業(H30～)	【第6章第2節 生活基盤の整備】[4,392]
●暮らし体験業務委託(H20～R1)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】
●定住促進補助金(H20～)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】[11,367]
●江田島空き家物語ウェブサイト構築事業(H29～H30)	【第7章第1節 都市との交流・定住の促進】

新型コロナウイルス感染症対策関連事業

■ With コロナ・After コロナ

- 令和元年から世界中でまん延した新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの企業や学校が、在宅勤務やシェアオフィスを活用した会議の開催、学生への遠隔授業などを実施しています。
- 生活上の時間・場所・距離などの制約は、IT技術によりある程度解消できること、また、それが疫病感染リスクや人の過密の回避に有効であることが社会的に認知され、今後は、WebシステムやAI・IoTなどの技術を活用した新たな生活スタイルが加速度的に広がりを見せていくことが予想されます。
- また、テレワークやリモートワークなど場所や時間に拘束されない働き方の普及や、Webを活用した地方との交流が活発化することで、都市圏から地方への人の流れが高まっています。
- 今後も新たな暮らしのスタイルへの対応が大きなテーマと考えられます。このため、各分野に新型コロナウイルス感染症のまん延防止や、疲弊した経済需要の回復等に資する新たな事業を計上します。
- なお、現在も感染症の収束次期は見通すことができず、これら関連施策の長期展望を示すことは困難であるため、本計画では、令和2年度から令和4年度の事業を中心に掲載し、それ以降は新型コロナウイルス感染症の状況や社会情勢に応じて必要な施策を検討していくこととします。

■新型コロナウイルス感染症対策関連事業の事業費見込

計画期間(令和2~6年度)事業費総額 2,054,570 千円

1 暮らしの安心の確保

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●学校施設維持管理事業 (R2)	小中学校の特別教室に空調機器を整備しました。[20,505]
●学校施設感染対策事業 (R3)	大柿中学校のトイレを洋式化するよう整備をしました。[14,509]
●小中学校管理運営事業 (R2)	学校再開後及び学校教育活動の継続のため、小中学校における感染症対策用の消耗品等を購入しました。[3,395]
●小中学校感染対策事業 (R3)	教室、職員室及び健診等の感染症対策のため、CO2 モニター等を設置し、環境整備を行いました。[4,974]
●ワイヤレスマイクロホン整備事業 (R4)	授業や行事を行う際の飛沫感染リスクを低減するため、市内小中学校に教職員専用のワイヤレスマイクロホンを導入しました。[825]
●学校等における感染症対策等支援事業 (R4~R5)	各学校が児童生徒の安心安全な学習環境を確保しつつ、教育活動を着実に継続するため、学校の感染症対策等を講じる取組及び児童生徒の学びの保障をするための取組を実施しました。[8,845]
●学校給食センター賄材料費支援事業 (R4)	物価高騰の影響を受けている賄材料費の値上げ分を支援することにより、小中学生の保護者負担軽減を行いました。[800]
●小中学校光熱水費高騰支援事業 (R5)	コロナ禍に原油価格・物価高騰の影響を受け、電気料金の値上げを強いられている公立学校の令和5年4月1日から電気料金の値上げによる学校負担分を軽減しました。[9,562]
●公共的空間安心・安全確保事業 (R2~R3)	図書館における感染症対策用の消耗品の購入のほか、感染予防のための網戸などの施設整備を行いました。[950]
●図書館パワーアップ事業 (R2~R3)	蔵書数の増加による読書環境の充実を図り、外出を抑制するとともに、図書除菌機を購入して感染予防に努めました。[2,362]
●さとうみ科学館施設内感染予防対策事業 (R4)	さとうみ科学館内の衛生環境を保ち、事業実施に必要な物品を整備し、利用者の安心・安全を確保しました。[358]
●スポーツセンター換気対策事業 (R3)	空気清浄機を設置し、除菌することにより、利用者の安全を確保しました。[546]
●交流促進施設整備事業 (R2)	感染防止のため、交流促進センターのトイレを洋式化するよう整備しました。[812]
●地域産物展示販売施設整備事業 (R2)	換気対策として、海辺の新鮮市場に網戸を整備しました。[209]
●オンライン子育てサービス導入事業 (R2~R5)	電子母子手帳アプリを導入し、オンラインによる相談対応や情報提供等を行います。[2,367]
●保育施設通訳用機器導入事業 (R2)	外国人保護者等への感染症拡大防止等の周知のため、各保育施設に会話翻訳機を購入しました。[168]
●保育施設感染対策事業 (R2~R4)	保育施設における感染対策として、消毒液及び換気用の加湿器を購入しました。[1,048]
●保育施設感染対策事業(施設整備) (R2~R3)	保育施設内の換気対策、トイレの洋式化等のための整備を行いました。[6,148]
●子育て世代包括支援センター運営事業(屋外整備) (R3)	子どもの密集を避けるため、子育て包括支援センターに隣接する子育て広場に複合遊具を設置しました。[9,878]
●子育て世代包括支援センター感染対策事業 (R3~R4)	乳児をはじめとする施設利用者の感染対策として、消毒液や除菌機器等を購入・設置しました。[300]
●保育施設給食センター賄材料費支援事業 (R4~)	物価高騰の影響を受けている保育施設給食センターの賄材料費の値上げ分を支援することにより、認定こども園に通う園児の保護者の負担軽減を図ります。[951]
●新型コロナウイルス感染症患者見舞金 (R2)	新型コロナウイルス感染症に罹患し、入院等をした方に5万円の見舞金を交付しました。[650]
●妊産婦支援臨時給付金 (R2)	感染防止のための出費(除菌等衛生品、健診のためのタクシー代などの交通費)増が見込まれる妊婦に対し、1人1万円を給付しました。[630]
●感染症予防対策消耗品 (R2~R4)	事業所支援用を含むマスク、消毒液、ペーパータオル等を購入しました。[5,676]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●医療従事施設等支援事業 (R2)	医療機関、介護施設、障害者施設等における感染予防対策に要する経費増に対する支援金を支給しました。[25,700]
●予防接種事業協力金 (R2)	新型コロナウイルスワクチンの予防接種事業を実施する医療機関に対し、協力金を支給しました。[18,700]
●新型コロナウイルス感染症予防対策事業 (R2~R5)	予防接種法に基づく新型コロナウイルスワクチン接種を実施するための体制を確保し、市民に早期接種を実施することにより感染拡大防止を図りました。[353,345]
●新型コロナウイルスワクチン日曜日接種協力金 (R3~R4)	市民へのワクチン接種の促進及び接種機会を確保するため、日曜日に接種事業を実施する医療機関を支援しました。[4,000]
●新型コロナウイルス感染症検査機関整備事業 (R3~R4)	市内医療機関における検査体制を整備するため、新型コロナウイルス感染症の検査機器の導入を支援しました。[2,548]
●新型コロナウイルスワクチン個別接種促進支援事業 (R5)	コロナ禍において、個別接種に協力する医療機関に対し補助金を交付することで、より身近な医療機関での接種機会を確保しました。[3,362]
●介護保険施設等における簡易陰圧装置設置経費支援事業 (R2~R5)	介護保険施設等において、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から簡易陰圧装置等の設置に係る経費を支援しました。[8,811]
●社会福祉施設等支援金(介護施設分) (R4~R5)	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び原油価格、物価高騰等のため影響を受けている介護事業者に対し、支援金を交付しました。[11,200]
●障害児通所支援事業 (R2)	学校の臨時休校に伴う放課後児童デイサービスの実施増加分を補填しました。[518]
●特別障害者手当等受給者特別支援金 (R2)	新型コロナウイルス感染症の影響が大きい在宅の障害者を支援するため、支援金を給付しました。[1,140]
●障害者就労継続支援(A型・B型)事業所通所者への支援金 (R2)	障害者で就労継続事業所通所者を対象に、新型コロナウイルス感染症に要する経費の一部(1月1千円)を補助し、支援しました。[1,080]
●社会福祉施設等支援金(障害者施設分) (R4~R5)	新型コロナウイルス感染症の影響の長期化及び原油価格、物価高騰等のため影響を受けている障害福祉事業者に対し、支援金を交付しました。[2,180]
●生活困窮者支援臨時特別給付金 (R2)	生活困窮者を支援するため、県社会福祉協議会の緊急小口資金の特例貸付けを受けた方を対象に、1世帯3万円の給付金を支給しました。[1,800]
●子育て世帯支援臨時特別支援金 (R2)	コロナ禍における子育て世代の生活支援のため、児童手当受給世帯及び高校2、3年生1人に対し、1万円を支給しました。[22,500]
●ひとり親家庭支援臨時給付金 (R2)	コロナ禍におけるひとり親家庭の生活支援のため、1世帯3万円を支給しました。[5,450]
●民生委員・児童委員活動費緊急補助金 (R2~R4)	コロナ禍での活動費補助として民生委員・児童委員への活動費を1人月2千円補助しました。[6,230]
●新生児特別定額支援金 (R2, R4~R5)	コロナ禍における子育て世代の経済的な支援として、新生児に対し、1人10万円の支援金を給付しました。[13,900]
●生活困窮者自立支援金 (R3~R4)	就労による自立支援を図るため、緊急小口資金等の特例貸付を利用できない世帯に対し、自立支援金を支給しました。[2,500]
●子育て世帯等臨時特別支援事業 (R3)	低所得の子育て世帯に対し、児童1人当たり10万円を支給しました。[240,871]
●子育て世帯への臨時特別給付(特例給付相当分) (R3)	国の子育て世帯等臨時特別支援事業で所得制限を廃止し、対象年齢の全ての児童を養育する世帯に児童1人当たり10万円を等しく支給しました。[8,500]
●江田島市保護司会補助事業 (R4)	「望まない孤独や孤立」と「生活困窮」を起因とし、やむなく生きるために罪を犯す人が全国で増加している中、地域社会の犯罪・非行の未然防止のための啓発活動を充実・強化しました。[100]
●住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 (R4)	国のコロナ禍における「原油価格・物価高騰等総合緊急対策」の中、生活に困っている方々への支援措置の強化を図るため、給付金を支給しました。[32,500]
●低所得者の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金事業 (R4~R5)	物価高騰等に直面する低所得者の子育て世帯に対し、子育て世帯生活支援特別給付金に市独自の支援額を上乗せ支給し、実情を踏まえた生活支援を行いました。[55,150]
●電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金 (R5)	コロナ禍において、電力・ガス・食料品等の物価高が続く中で、低所得者の方々の生活を維持するため、給付金を支給しました。[122,001]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●葬斎センター感染対策事業 (R2)	会食スペースにおける感染防止措置として、パーテーションを購入し、設置しました。[177]
●防災業務一般事業 (R2～R3)	新型コロナウイルス感染症対策等の避難所用物資保管のための防災備蓄倉庫や避難所トイレを整備しました。[34,898]
●避難所防災資材整備事業 (R3～R4)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各避難所に間仕切りを整備しました。[9,631]
●新型コロナウイルス感染症対応避難訓練事業 (R4)	感染拡大により、三密の回避など避難行動を促す側や収容人数の半減などの避難所運営に制約が出ている状況下で、頻発する自然災害等に対応した避難訓練事業に必要な物品を整備しました。[1,165]
●救急救命業務事業 (R2)	救急活動を維持継続するための資機材整備や感染防止対策用品の購入を行います。[17,794]
●市管理港湾施設待合所使用料の減免 (R2～R3)	月の売上げの 30%以上減少した利用者に対し、使用料(令和2年4月～6月分)を減免しました。[▲410]
●水道基本料減免事業 (R4)	原油価格や物価高騰の影響を受けている生活者に対して、水道料金を減免し、負担軽減を図りました。[37,428]
●航路維持対策事業 (R2～R5)	新型コロナウイルス感染症を原因とする乗降客数の減少が生じながら便数・料金を維持する航路事業者に支援金を交付しました。[116,700]
●公共交通対策事業 (R2～R5)	新型コロナウイルス感染症を受け、公共交通事業者(航路、バス、タクシー)が実施する感染予防措置及び需要喚起措置に要する経費を支援しました。[29,195]
●原油価格高騰対策緊急支援金(交通事業) (R4～R5)	利用者の減少による減収に加え、原油価格等の高騰が重なり、経営状況が悪化している交通事業者に対し、各種燃料価格の高騰分の一部を消費実額に応じて支援することで、負担軽減を図るとともに、市内交通網を維持しました。[102,700]

2 経済の活力づくり

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●農林水産業共済等支援事業 (R2～R4)	市内の農業・漁業者が農業保険・漁業保険に加入する場合に、加入者が負担する保険料や共済掛金の一部を助成しました。[24,097]
●農林漁業者経営支援事業 (R2)	コロナの影響により、令和2年の売上高が前年よりも 10%以上減少している農業者・漁業者に給付金を支給しました。[3,600]
●オリーブ振興事業(産業振興) (R3～R4)	オリーブと地域産品を加工し、新たな付加価値を付けた販路拡大等に係る経費を補助しました。[4,256]
●農業設備改良支援補助事業 (R4)	燃料費高騰により、経営が圧迫されている農業者を対象に、燃油使用料を削減するための設備投資に対する支援を行いました。[7,823]
●水産振興資金利子補給事業 (R3)	漁業者の資金調達の円滑化のため、借入金利の低減につながる利子補給を行いました。[513]
●サテライトオフィス等整備事業 (R2～R3)	能美市民センター別館 4 階をサテライトオフィス等誘致のための施設に改修しました。[38,636]
●事業チャレンジ応援支援金 (R3～R4)	事業へのチャレンジや市内事業者の新たな販路拡大などを支援しました。[30,347]
●島の事業者応援プロジェクト事業 (R2)	新型コロナウイルス感染症により売上げが減少した事業者を支援するため、生産者のPR動画の配信やオンラインPRイベントを開催することにより、認知度向上や販路の拡大を図りました。[1,980]
●未来創造支援金事業 (R2)	コロナ禍においても販路開拓や雇用維持、販売促進、誘客、感染症予防対策を講じる取組、国・県等の支援策の活用等を講じる事業者を 30 万円の範囲で支援しました。[56,634]
●がんばる商工業等支援金 (R2)	売上高等が前年同月比5%以上減少している商工会会員で、コロナ関連融資を受けた事業者に支援金を交付しました。[29,450]
●事業継続支援金事業 (R2)	売上高が減少しているものの「がんばる商工業等支援金」等の対象外となっている商工業等事業者に対して、継続的な経営を支援しました。[1,800]
●食べて応援「エタジマ ミライート PROJECT」(R2)	コロナの大きな影響を受けた業種である飲食店に対し、25%のプレミアム付きお食事券「エタジマ ミライート」を発行しました。[19,977]
●雇用調整助成金受給サポート事業 (R2～R3)	事業者が雇用調整助成金の申請に必要な書類作成などを社会保険労務士に委託した際の手数料等に対し、補助金を交付しました。[1,106]
●宿泊施設支援金 (R2)	移動自粛要請等の影響を受けて経営が悪化している宿泊施設事業者に対し、支援金を交付しました。[3,500]

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●プレミアム付き商品券発行事業 (R3)	市内の消費喚起を促し、コロナ禍で苦慮する事業者を支援するため、30%プレミアム付き商品券を発行しました。[42,707]
●小規模事業者持続化・事業再構築補助金活用促進支援金 (R3~R4)	国の小規模事業者持続化・事業再構築補助金の活用を促進するため、支援を行いました。[14,786]
●特産品販売事業 (R3~R4)	プレミアム付きの市特産品詰め合わせをネット販売し、本市をPRするとともに、市内事業者の売上げを支援しました。[8,987]
●経営継続支援金 (R3)	国の制度に適合しない事業者に対し、事業継続等を目的として事業者を支援しました。[8,700]
●江田島市地域クーポン券配布事業 (R4)	原油価格・物価高騰に直面する全市民に対し、地域経済の活性化と生活者支援を目的として地域で利用できるクーポン券を配布しました。[103,880]
●江田島市飲食店マップ作成事業 (R4)	売り上げが減少している市内飲食店を支援するため、飲食店と観光施設の情報を盛り込んだマップを制作し、観光客等の利用喚起を図りました。[402]
●江田島市の魅力発信プロジェクト事業 (R2, R4)	テレビ等の多種多様な情報発信媒体を活用したメディアミックスにより、本市の魅力を発信・拡散しました。[20,631]
●体験型修学旅行等魅力アップ事業 (R2)	体験型修学旅行の受入環境を整備するための備品購入や受入家庭のスキルアップ研修の実施、新規受入家庭用のガイドブックの作成を行いました。[4,977]
●観光体験メニューの開発事業(誘客促進体験メニュー造成事業) (H24~)	「見る観光」から「体験する観光」へ、海に囲まれた立地や自然を生かした体験メニューを開発し、積極的に推進します。[5,402]
●観光客受入環境整備事業 (R2~R4)	長瀬海岸の遊歩道手摺及び栈敷テント、長浜海岸トイレの整備のほか、消毒液などのマリンレジャーに関する感染防止経費を措置しました。[19,438]

3 新たな暮らしの潮流への対応

施策・事業名	概要 ※[]内は計画期間事業費の総額(単位:千円)
●修学旅行キャンセル料支援事業 (R3)	修学旅行の中止に伴い発生したキャンセル料について、観光事業者の支援を行うとともに、生徒及び教員の負担軽減を行いました。[230]
●学校教育振興一般事業 (R2~R3)	GIGAスクールの実施に向けて、校内無線LANの整備及び児童生徒へのタブレット端末等の整備を行いました。[147,749]
●学校等との情報連携事業 (R3)	教育委員会事務局において、学校等とのWeb会議ができるよう、Web会議用のパソコン等を整備しました。[449]
●学校教育活動継続支援事業 (R3)	臨時休校となった際に行う遠隔授業を児童・生徒及び教員の双方で円滑な授業が行えるよう電子黒板等を整備しました。[11,218]
●公立学校情報機器整備費補助金 (R4)	市内小中学校における臨時休校に伴うオンライン授業に対処するための端末機器を整備しました。[4,055]
●さとうみ科学館管理運営事業 (R2, R4)	さとうみ科学館のトイレの洋式化を図るとともに、デジタルコンテンツを活用するための機器整備等を行いました。[4,240]
●スポーツセンタートレーニング機器の更新 (R3)	コロナ禍における運動不足の解消、健康・体力維持への対策として、江田島市スポーツセンタートレーニング内の機器を更新しました。[15,130]
●情報管理事業 (R2~R5)	外部とのWeb会議に参加できるよう、庁外との接続が可能なインターネット回線の配線工事を行うとともに、Web会議用のパソコン等を整備しました。[3,281]
●DX推進事業 (R4~R5)	江田島市デジタルビジョンに掲げるDXの推進のため、市公式LINEの整備、RPAの導入環境整備、市民スマホ教室、幼児向けプログラミング教室などを実施しました。[17,087]
●Web 会議環境整備事業 (R4)	外部との Web 会議に参加できるよう、消防本部外との接続が可能な環境及び Web 会議用のパソコンを整備しました。[165]
●メディア等プレスリリース事業 (R2~R5)	アフターコロナを見据え、県外における市の認知度向上及び来訪意欲の醸成等を図るため、民間PRサイトを活用し市の情報を県外メディアに配信しました。[1,474]
●移住・定住対策事業 (R2, R4)	新型コロナウイルス感染症による地方暮らしへの関心の高まりを見据え、移住促進を図るためのポータルサイトを構築運用・改修しました。[3,531]
●外国人市民交流事業 (R2)	外国人市民を含むグループが、外国人市民のニーズに合った生活情報等を多言語化する取組として、新しい生活様式も踏まえた生活情報ガイドブックを作成する経費を補助しました。[2,500]